

# 小島連合

令和7年3月9日

## ステップアップ訓練 個別研修

大竹市  
危機管理課



公開先  
大竹市HP  
防災研修資料

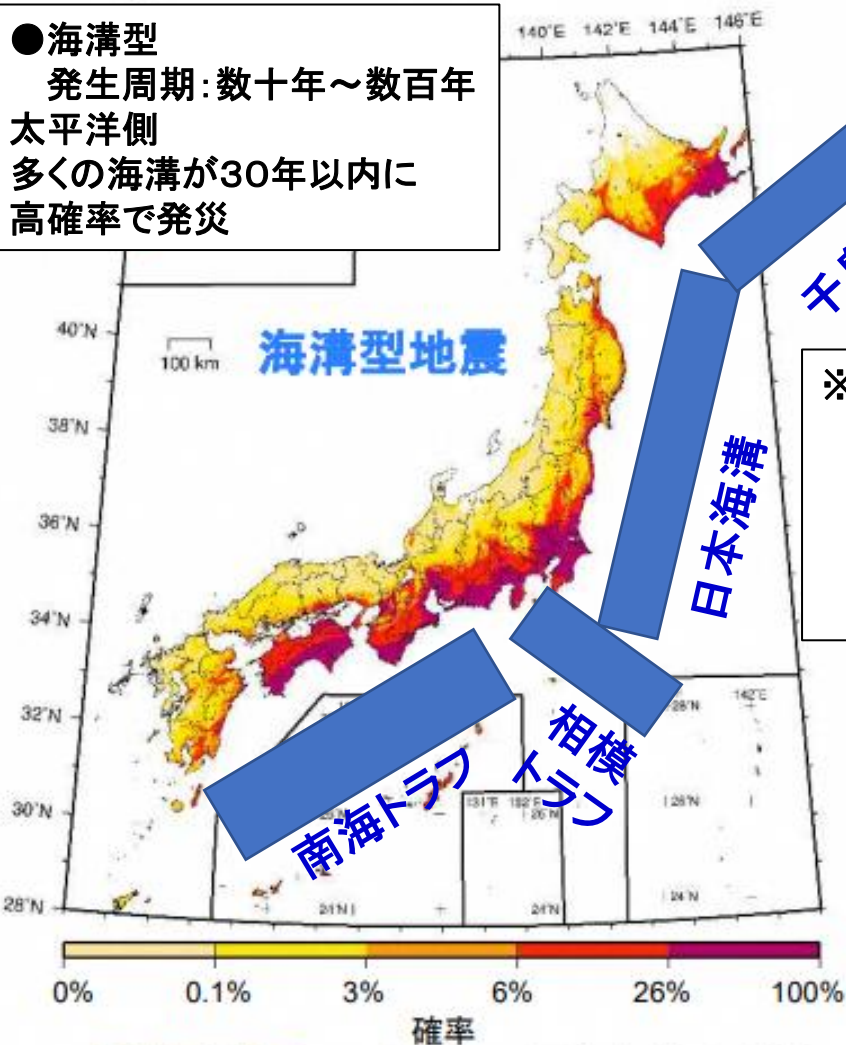
# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ

## 2020年から30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率

### ●海溝型

発生周期:数十年～数百年  
太平洋側  
多くの海溝が30年以内に  
高確率で発災

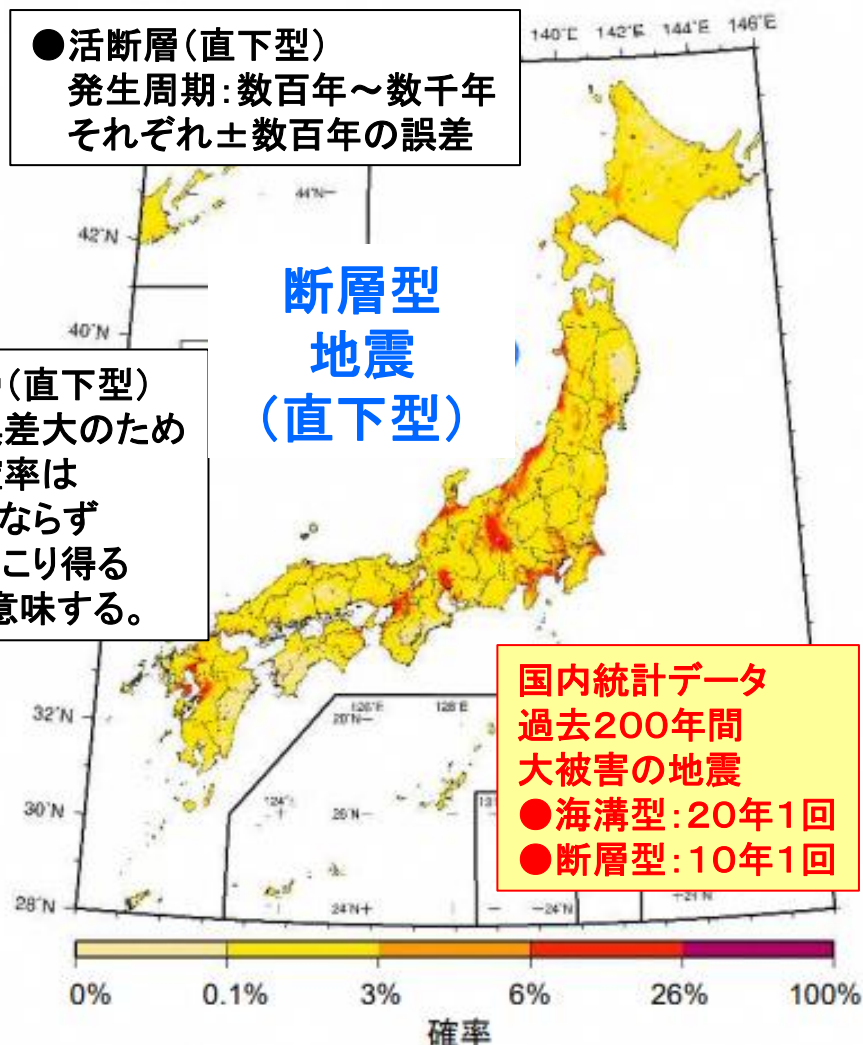


### ●活断層(直下型)

発生周期:数百年～数千年  
それぞれ±数百年の誤差

※活断層(直下型)  
周期誤差大のため  
発生確率は  
当てにならず  
常に起こり得る  
ことを意味する。

### 断層型 地震 (直下型)



国内統計データ  
過去200年間  
大被害の地震

- 海溝型:20年1回
- 断層型:10年1回

海溝型地震による揺れに見舞われる確率

活断層などの浅い地震による揺れに見舞われる確率

# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ



# 広島県の特徴 土砂災害

- 山地(7割)多数の河川
- 沿岸部
- 島しょ部

多彩な地形 ⇒ 様々な風水害が発生

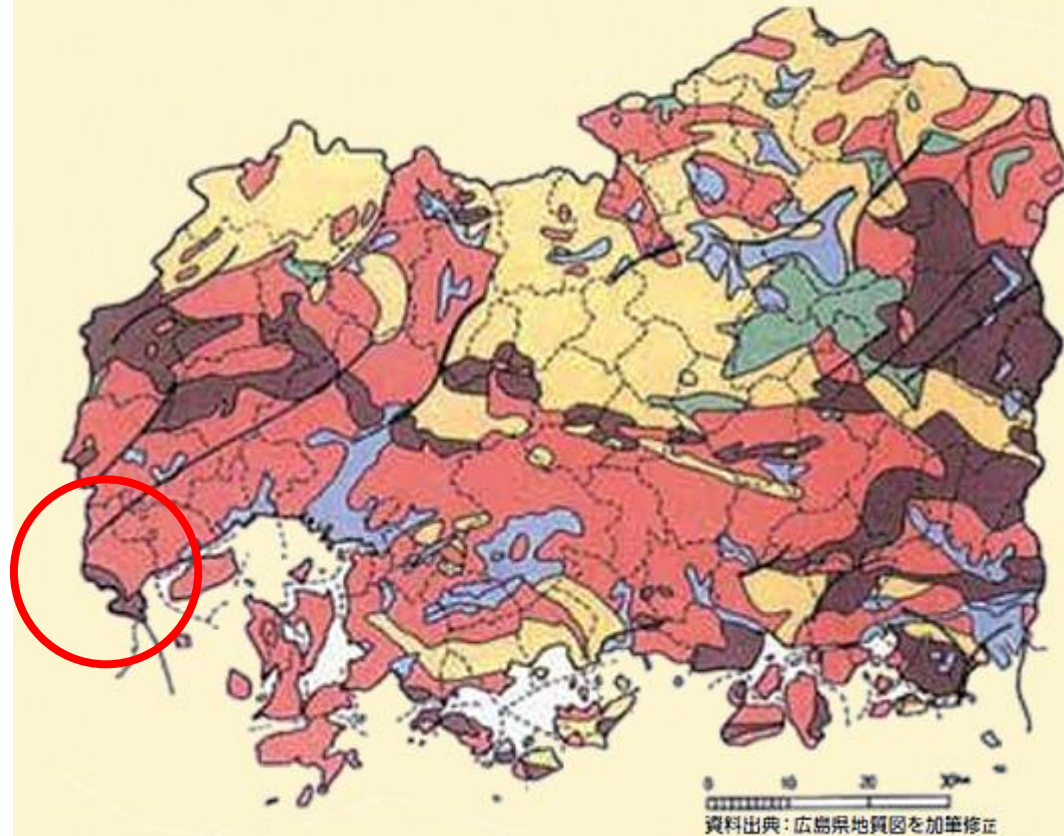


# 広島県の特徴 土砂災害

## 広島県の地質は？

県土の大半は風化・浸食されやすい花こう岩類（マサ土※）が広く分布し、それらを覆って火山岩類が分布しているため、豪雨などによる災害が発生しやすい。

※マサ土とは、水に濡れてしまうと、とても崩れやすく弱い土です。



赤色：花こう岩（マサ土）  
⇒土砂災害：発生しやすい  
県内に多く分布  
大竹市も同様



# 広島県の特徴 土砂災害

## 80年間(広島県)

広島県  
土砂災害  
頻繁に発生

| 年月     | 要因    | 災害種別 |    |    | 主な被災地           | 被害の概要                                                  |
|--------|-------|------|----|----|-----------------|--------------------------------------------------------|
|        |       | 土砂   | 洪水 | 高水 |                 |                                                        |
| S20. 9 | 枕崎台風  | ●    | ●  |    | 呉市<br>旧大野町 他    | 死者・行方不明者2,012名、<br>家屋全壊2,127戸、半壊3,375戸 他               |
| S26.10 | ルース台風 | ●    | ●  | ●  | 大竹市<br>旧佐伯郡 他   | 死者・行方不明者166名、<br>家屋全壊716戸、半壊1,267戸 他                   |
| S42. 7 | 豪雨    | ●    | ●  |    | 呉市 他            | 死者・行方不明者159名、<br>家屋全壊514戸、半壊605戸 他                     |
| S47. 7 | 豪雨    | ●    | ●  |    | 三次市<br>庄原市 他    | 死者・行方不明者39名、<br>家屋全壊349戸、半壊2,171戸 他                    |
| S63. 7 | 豪雨    | ●    | ●  |    | 旧加計町 他          | 死者・行方不明者15名、<br>家屋全壊38戸、半壊20戸 他                        |
| H 3. 9 | 台風19号 | ●    | ●  | ●  | 呉市<br>旧宮島町 他    | 死者6名、<br>家屋全壊50戸、半壊442戸 他                              |
| H11. 6 | 豪雨    | ●    | ●  |    | 広島市<br>呉市 他     | 死者32名、<br>家屋全壊154戸、半壊101戸 他                            |
| H11. 9 | 台風18号 | ●    |    | ●  | 広島市<br>呉市 他     | 死者5名、<br>家屋全壊2戸、半壊7戸 他                                 |
| H16. 9 | 台風18号 | ●    | ●  | ●  | 広島市<br>廿日市市 他   | 死者5名、<br>家屋全壊27戸、半壊204戸 他                              |
| H18. 9 | 台風13号 | ●    | ●  |    | 安芸高田市<br>北広島町 他 | 死者・行方不明者2名、<br>家屋全壊4戸、半壊6戸 他                           |
| H22. 7 | 豪雨    | ●    | ●  |    | 庄原市<br>世羅町 他    | 死者5名、<br>家屋全壊19戸、半壊35戸 他                               |
| H26. 8 | 豪雨    | ●    | ●  |    | 広島市             | 死者77名、<br>家屋全壊179戸、半壊217戸 他                            |
| H30. 7 | 豪雨    | ●    | ●  |    | 県内全域            | 死者149名・行方不明者5名<br>(R2.2.10時点)<br>家屋全壊1,162戸、半壊3,628戸 他 |

大竹市被害

大竹市被害

大竹市  
70年以上  
大規模災害  
の経験なし



正常化バイアス

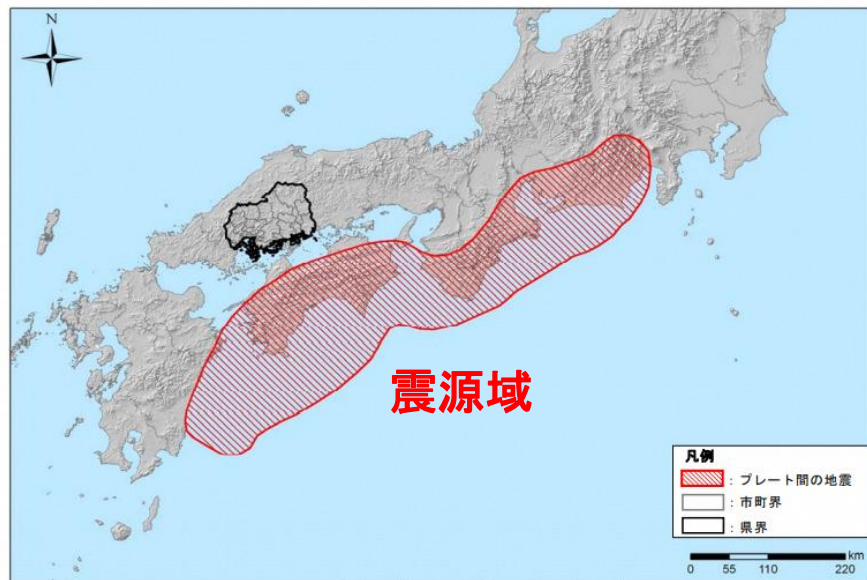
思い込み  
「今回も大丈夫だ」



防災上の弱点



# 広島県の特徴 地震 南海トラフ巨大地震（海溝型）



図Ⅰ.4.1-1 想定地震位置図（南海トラフ巨大地震）<sup>27</sup>

## 広島県は震源域の範囲外

広島県 震度:最大7

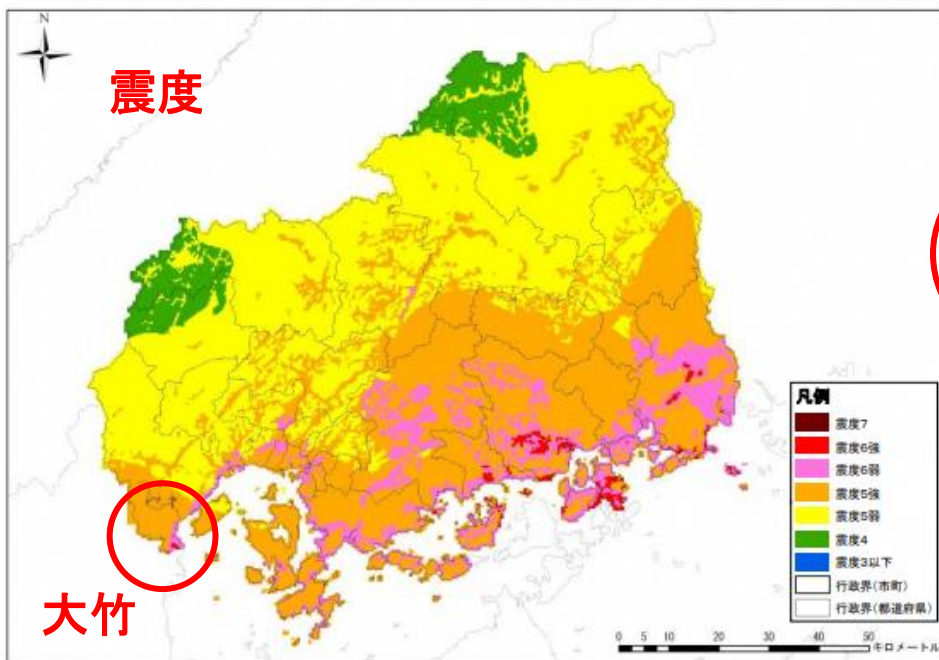
津波:最大3.5m

大竹市 震度:最大6強

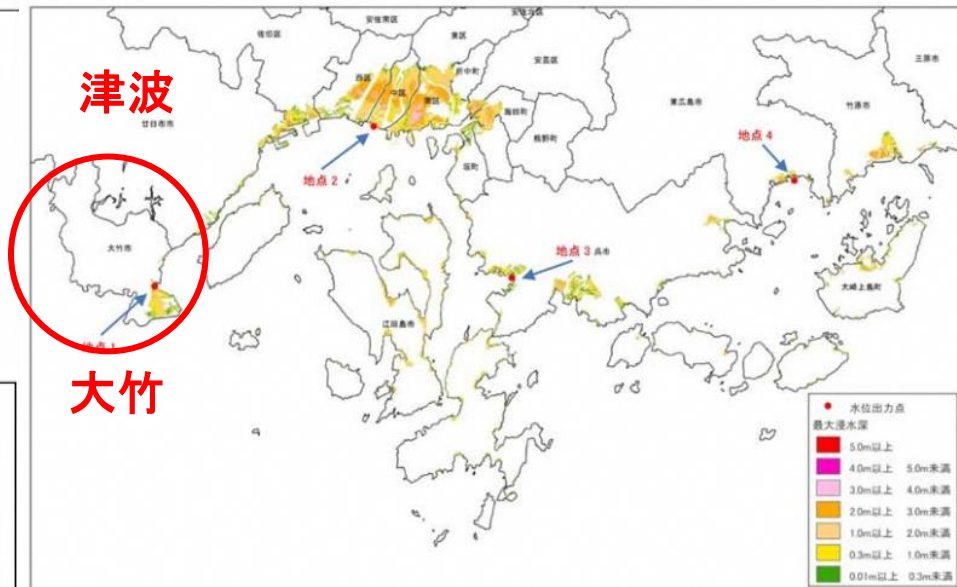
津波 第1波 26分後

最大高3.4m

約3時間後



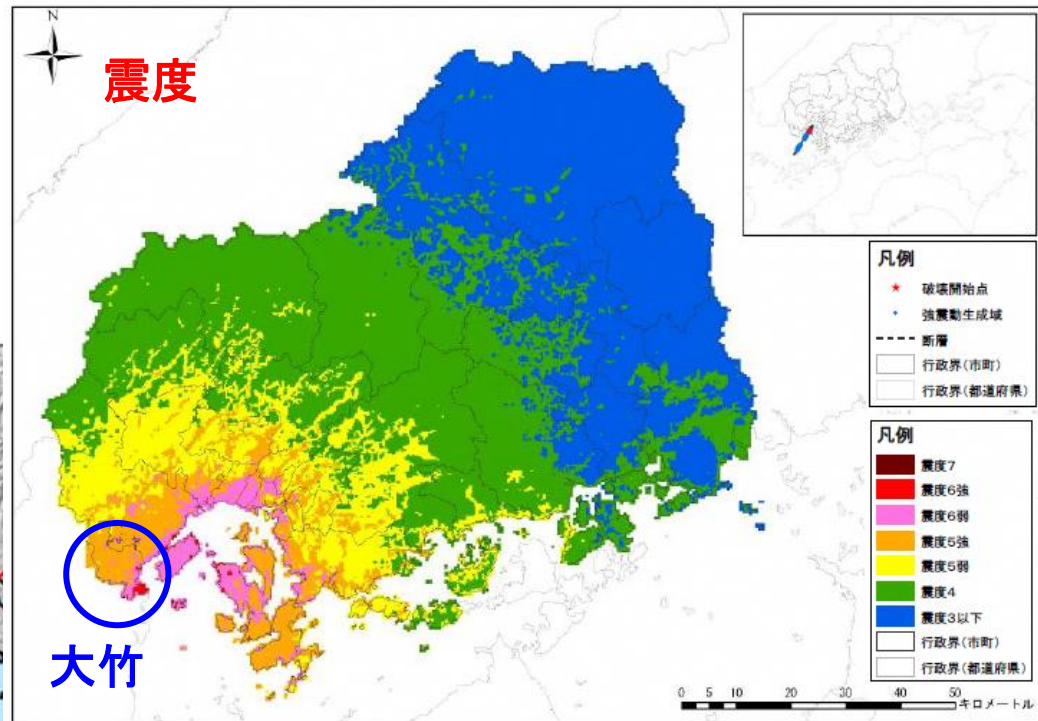
南海トラフ巨大地震（重ね合わせ）



図Ⅲ.1.1-11(1) 水位時系列変化図（西部）

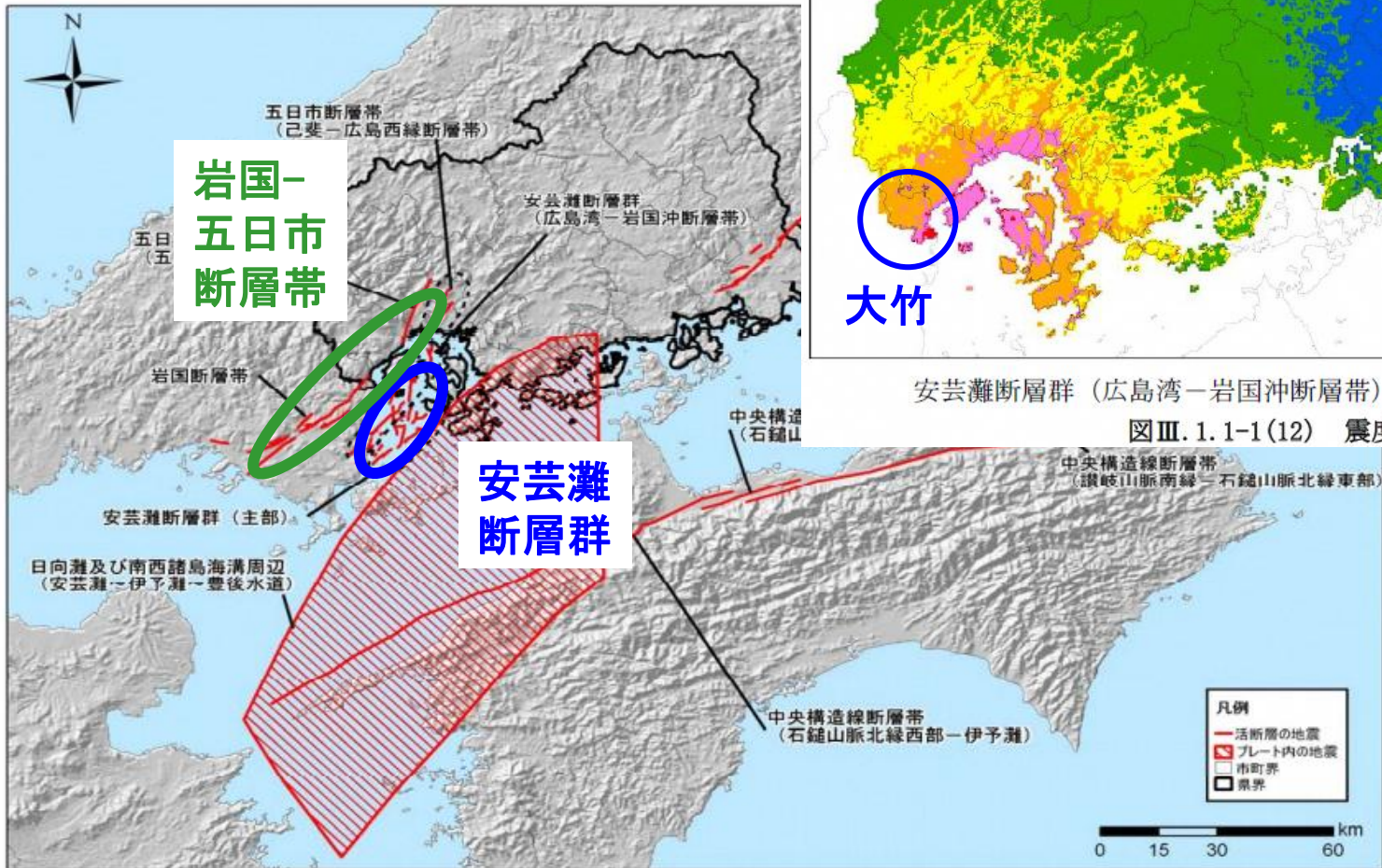
出典:広島県地震被害想定報告書(H25,10)

岩国・五日市断層発災時  
震度 広島県:最大6強  
震度 大竹市:6強～5強



安芸灘断層群（広島湾－岩国沖断層帯）の地震（北から破壊）

図Ⅲ. 1. 1-1 (12) 震度分布



図Ⅰ. 4. 1-2 想定地震位置図（既に明らかとなっている断層等を震源とする地震）

# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ



# 大竹市の特徴 全般



**大竹市全般(JR線より山側)**  
**大雨・土砂⇒毎年避難指示**

作成:大竹市危機管理課

| 災害の種類 |                                      | 特 徴                                                                                           |                 |
|-------|--------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 豪雨    | 土砂                                   | 脆弱性は県内他市町と同等<br>小規模 山間部通行止⇒毎年発生<br>避難指示⇒毎年発生<br>大規模 少ない(運が良かった)                               |                 |
|       | 洪水                                   | 玖島川: 渡ノ瀬ダム調整力小<br>増水⇒避難指示⇒毎年発生<br>R4年: 緊急安全確保(広島初)<br>小瀬川: 弥栄ダム<br>調整力大⇒下流安全性高<br>能力不能時⇒大洪水発生 |                 |
| 台風    | 土砂<br>洪水                             | 豪雨に同じ                                                                                         |                 |
|       | 暴風                                   | 地形上: 被害少(四国がブロック)                                                                             |                 |
|       | 高潮                                   | 満潮時と最接近が同時・台風中心が大竹の西を北上する場合<br>⇒玖波海岸・高潮発生通行止                                                  |                 |
| 地震    | 南海トラフ<br>(海溝型)                       | 地震動                                                                                           | 震度5強～6強         |
|       |                                      | 津波                                                                                            | 最大3.4m(堤防崩壊の場合) |
|       | 安芸灘<br>断層群<br>五日市-岩<br>国断層帯<br>(断層型) | 地震動                                                                                           | 震度5強～6強         |
|       |                                      | 津波                                                                                            | 不明(可能性あり)       |

# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ



# 時代が求める防災のあり方の変化

従来の  
考え方

住民の  
命は  
行政が  
守る

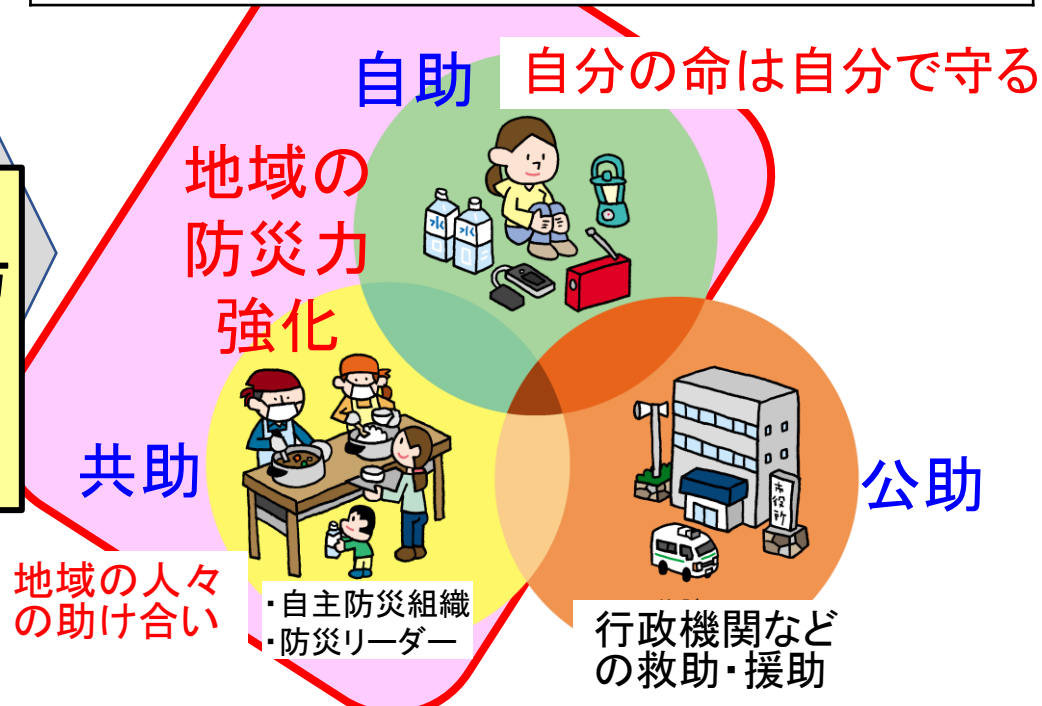
平成23年  
東日本大震災

平成28年  
熊本地震

平成30年  
7月豪雨

(内閣府)  
このやり方  
では  
住民を  
守れない

時代が求めているもの



平成30年12月 中央防災会議・防災対策実行会議(30年7月豪雨災害・避難に関するワーキンググループ)報告書より

<国民の皆さんへ～大事な命が失われる前に～>

「行政が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは不可能です。自然の脅威が間近に迫っているとき、行政が一人ひとりを助けに行くことはできません。行政は万能ではありません。皆さんの命を行政に委ねないでください。」

# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ

令和3年5月20日から

ひなんしじ

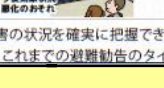
**避難指示で必ず避難**

ひなんかんこく

**避難勧告は廃止です**

警戒レベル

4

| 警戒レベル | 新たな避難情報等                                                                                                                                      | これまでの避難情報等                       |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 5     |  <p>災害発生<br/>又は切迫</p> <p>ひなんしじ<br/><b>避難指示※1</b></p>         | <p>災害発生情報<br/>(発生を確認したときに発令)</p> |
| 4     |  <p>災害の<br/>おそれ高い</p> <p>ひなんしじ<br/><b>避難指示※2</b></p>         | <p>・避難指示(緊急)<br/>・避難勧告</p>       |
| 3     |  <p>災害の<br/>おそれあり</p> <p>こうれいしゃとうひなん<br/><b>高齢者等避難※3</b></p> | <p>避難準備・<br/>高齢者等避難開始</p>        |
| 2     |  <p>災害状況悪化</p> <p>大雨・洪水・高潮注意報<br/>(気象庁)</p>                  | <p>大雨・洪水・高潮注意報<br/>(気象庁)</p>     |
| 1     |  <p>今後災害状況悪化のおそれ</p> <p>早期注意情報<br/>(気象庁)</p>                | <p>早期注意情報<br/>(気象庁)</p>          |

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3

**①警戒レベル1～2**  
気象庁の発表情報に基づき  
自動的に設定・発令  
(市町は発表しない)

**⑤ 警戒レベル5 緊急安全確保  
逃げ遅れた人の緊急手段**

**④ 警戒レベル4 避難指示  
避難すべき場所にいる人全員  
避難を完了**

**③ 警戒レベル3 高齢者等避難  
高齢者とは、避難に時間を要  
する人全て(ご高齢の方・障害  
のある方・乳幼児・)**

**② 警戒レベル3～5  
総合判断に基づき  
各市町が独自に決定・発令**

# 避難情報

# 警戒レベルと防災気象情報

## 警戒レベル

## 防災気象情報

出典：内閣府避難情報に関するガイドライン  
(令和3年5月改定、令和4年9月更新)

| 警戒レベル | 状況       | 住民が取るべき行動        | 行動を促す情報(避難情報等)            |
|-------|----------|------------------|---------------------------|
| 5     | 災害発生又は切迫 | 命の危険<br>直ちに安全確保！ | 緊急安全確保<br>(必ず安全されるものではない) |

＜警戒レベル4までに必ず避難！＞

|   |              |                     |                                |
|---|--------------|---------------------|--------------------------------|
| 4 | 災害のおそれ高い     | 危険な場所から<br>全員避難     | 避難指示<br>(従来の避難勧告の<br>タイミングで発令) |
| 3 | 災害のおそれあり     | 危険な場所から<br>高齢者等は避難※ | 高齢者等避難                         |
| 2 | 気象状況悪化       | 自らの避難行動を<br>確認する    | 洪水、大雨、<br>高潮注意報                |
| 1 | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを<br>高める     | 早期注意情報                         |

※高齢者等以外の人も、必要に応じ、普段の行動を見合わせたり自主的に避難

市町村は、警戒レベル相当情報の他、暴風や日没の時刻、堤防や樋門等の施設に関する情報なども参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

| 警戒レベル相当情報 | 住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報          |                              |                                  |                                    |                         |
|-----------|-------------------------------------|------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------|
|           | 洪水等に関する情報                           |                              |                                  | 土砂災害に関する情報                         | 高潮に関する情報                |
|           | 水位情報がある場合<br>(下段：国管理河川の洪水の危険度分布※1)  | 水位情報がない場合<br>(下段：洪水警報の危険度分布) | 内水氾濫に関する情報                       | (下段：土砂災害の危険度分布)                    |                         |
| 5相当       | 氾濫発生情報<br>(危険度分布：黒)<br>(氾濫している可能性)  | 大雨特別警報<br>(浸水害)※2            |                                  | 大雨特別警報<br>(土砂災害)                   | 高潮氾濫発生情報※3              |
| 4相当       | 氾濫危険情報<br>(危険度分布：紫)<br>(氾濫危険水位超過相当) | 危険度分布：うす紫<br>(非常に危険)※4       | 内水氾濫危険情報<br>(水位周知下水道において発表される情報) | 土砂災害警戒情報<br>危険度分布：うす紫<br>(非常に危険)※4 | 高潮特別警報※5<br>高潮警報※5      |
| 3相当       | 氾濫警戒情報<br>(危険度分布：赤)<br>(避難判断水位超過相当) | 洪水警報<br>危険度分布：赤<br>(警戒)      |                                  | 大雨警報(土砂災害)<br>危険度分布：赤<br>(警戒)      | 高潮警報に切り替える可能性に言及する高潮注意報 |
| 2相当       | 氾濫注意情報<br>(危険度分布：黄)<br>(氾濫注意水位超過)   | 危険度分布：黄<br>(注意)              |                                  | 危険度分布：黄<br>(注意)                    |                         |
| 1相当       |                                     |                              |                                  |                                    |                         |

上段太字：危険性が高まるなど、特定の条件となった際に発表される情報（市町村に対し関係機関からプッシュ型で提供される情報）  
下段細字：常時、地図上での色表示などにより状況が提供されている情報（市町村が自ら確認する必要がある情報）

- ① 左：警戒レベル〇 ≠ 右：防災気象情報（警戒レベル〇相当）
- ② 大雨警報（土砂災害）⇒ 記載あり（警戒レベル3が発令される場合がある）  
大雨警報（浸水害）⇒ 記載なし（警戒レベルは発令されない）  
テレビでは、どちらも「大雨警報」としか報道されていない！



# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ

**避難**とは、『**難**』を『**避**』けること  
です。

- **安全な場所にいる人は**  
**避難場所に行く必要はありません。**  
(⇒ ハザードマップで自宅の特性を把握)
- **行政が指定した避難場所に**  
**行くことだけが避難ではありません。**  
(⇒ **分散避難** )

# 避難行動のあり方

## 分散避難

ざいたくひなん

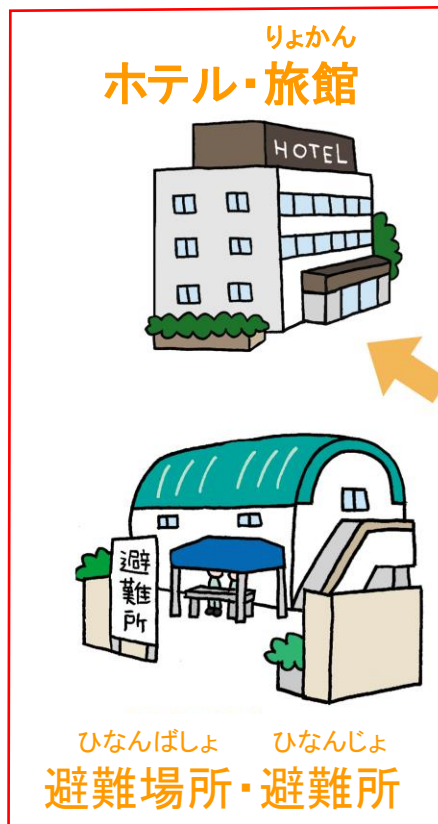
### 在宅避難

おくないあんぜんかくほ

(屋内安全確保)

すいちよくひなん

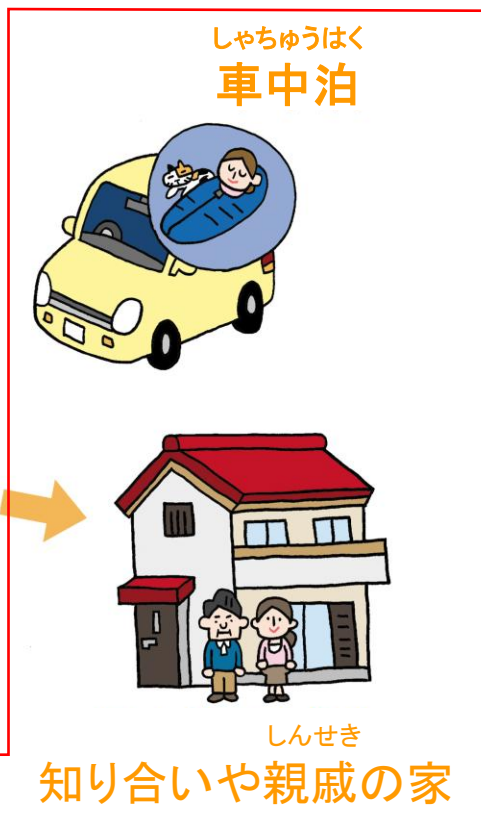
2階へ行く: 垂直避難



たちのきひなん

すいへいひなん

### 立退避難 (水平避難)



じたく

あんぜん

○自宅が安全なら、

ざいたく ひなん

⇒「在宅避難」

に

ひつよう

外に逃げる必要はありません。

たちのき ひなん

⇒「立退避難」

# 在宅避難の特徴

令和7年2月20日 追加  
作成 大竹市危機管理課

## 良い点：自宅で生活できる。

- ⇒ 小さなお子さんや高齢者が生活しやすくなります。
- ⇒ ペットとともに生活できます。
- ⇒ 「火事場泥棒」から財産を守れます。
- ⇒ 避難先に備蓄品を運搬する手間が不要です。

## 条件

現在、大手メーカーの新築は  
戸建・賃貸とも、2000年基準分類3

- **強い耐震基準の家**  
2000年基準分類3など、強い耐震能力の家に住む
- **津波・土砂**  
自宅を破壊する津波や土砂災害の恐れのない場所
- **備蓄の確保**  
電気・ガス・水道の停止に備えた十分な備蓄



# 安全な場所とは

じしん  
地震



がんじょう

頑丈な家・建物



つなみ  
津波



来ないところ  
高いところ

こうずい  
洪水



ハザードマップで  
色のついてない  
ところ

洪水が来ても  
家にいられる場合

どしゃ  
土砂



ハザードマップで  
色のついてないところ

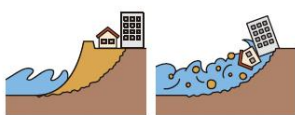


「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない  
(入っていると…)



流速が速いため、  
木造家屋は倒壊する  
おそれがあります



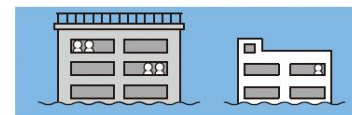
地面が削られ家屋は  
建物ごと崩落する  
おそれがあります

- ② 浸水深より居室は高い

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 3・4階 | 5m～10m未満<br>(3階床上浸水～4階軒下浸水) |
| 2階   | 3m～5m未満<br>(2階床上～軒下浸水)      |
| 1階   | 0.5m～3m未満<br>(1階床上～軒下浸水)    |
| 1階床下 | 0.5m未満<br>(1階床下浸水)          |

- ③ 水がひくまで我慢でき、  
水・食糧などの備えが十分  
(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる  
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の  
使用ができなくなるおそれがあります





①

# 家屋倒壊等氾濫想定区域

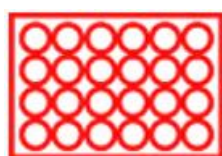
出典：国交省国土地理院  
(重ねるハザードマップ)

## 家屋倒壊等氾濫想定区域

河岸浸食



氾濫流



家屋の流失・倒壊の恐れ

大竹市内：小瀬川・弥栄ダム下流のみ設定  
家屋の流出・倒壊⇒× 屋内安全確保  
○ 立退き避難

スマホで確認⇒

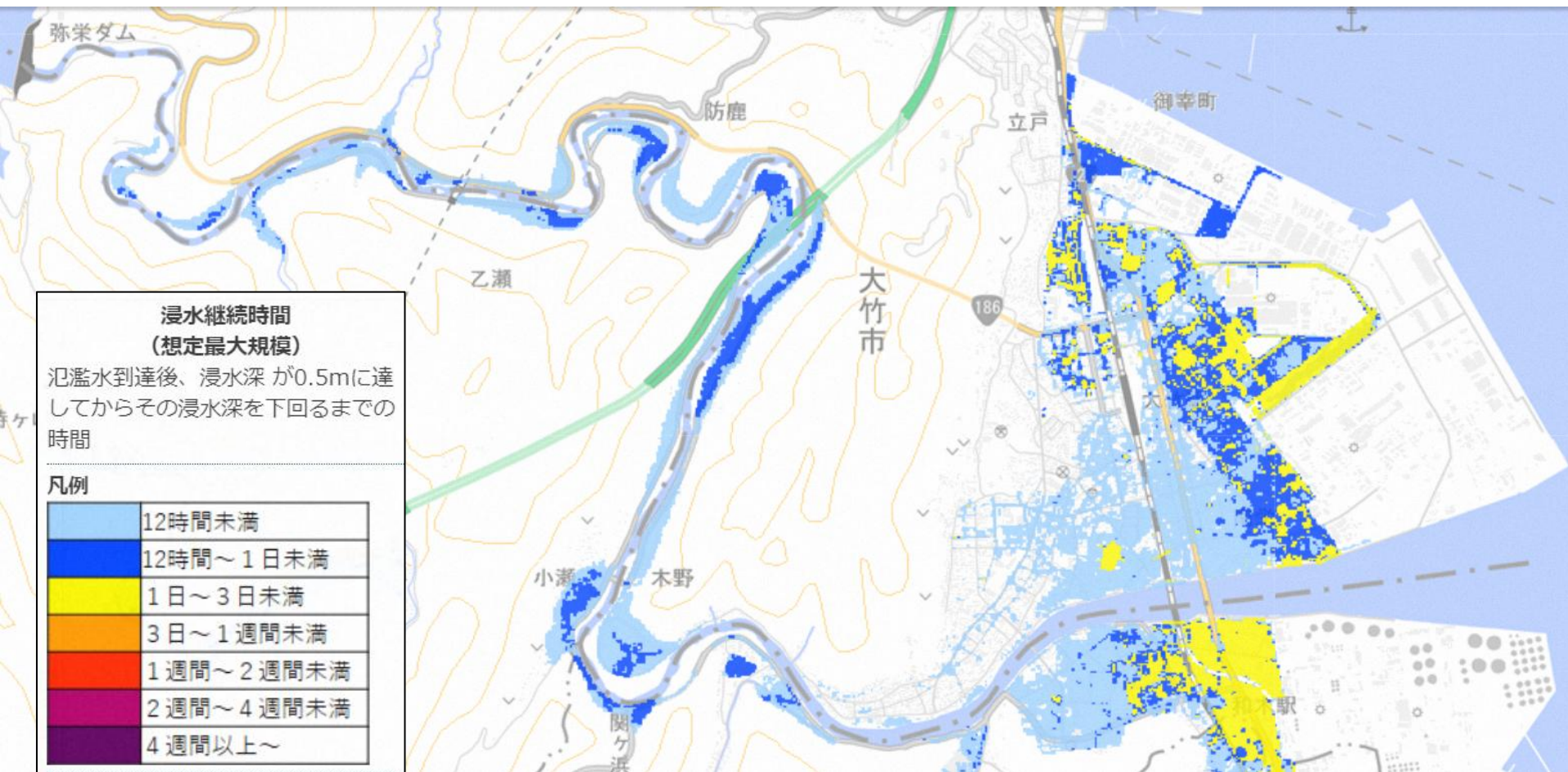








## ③ 浸水継続時間

出典: 国交省国土地理院  
(重ねるハザードマップ)

大竹市内一部: 1日以上(黄色区域)

屋内安全確保: 浸水継続時間以上の備蓄品が必要

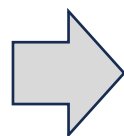
スマホで確認⇒





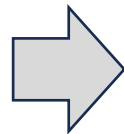
# 津波避難の三原則

1 想定にとらわれるな



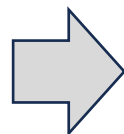
ハザードマップ通りの  
津波はない  
想定より早く来るかも

2 最善をつくせ



より高く、より遠くへ逃げろ  
建物より高台を目指せ

3 率先避難者たれ

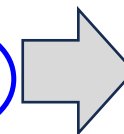


あなたの避難行動が  
周りを感化する  
基本は津波てんでんこ

出展: 群馬大学大学院 片田敏孝教授(釜石の出来事)

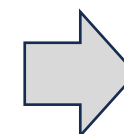
# 東日本大震災の教訓

1 原則・徒歩避難(車危険)



名取市・閑上(ゆりあげ)地区  
(車渋滞中に津波襲来)

2 津波は川を遡上する  
(川からも離れよ)



石巻市・大川小学校  
(河口上流5kmに津波襲来)

收集整理: 大竹市危機管理課



# ハザードマップ 津波

つなみ しんすい そうてい くいき つなみ

令和7年2月20日 追加  
作成 大竹市危機管理課

凡例

26

|  |           |
|--|-----------|
|  | 20m ~     |
|  | 10m ~ 20m |
|  | 5m ~ 10m  |
|  | 3m ~ 5m   |
|  | 0.5m ~ 3m |
|  | 0.5m ~ 1m |
|  | ~ 0.5m    |
|  | ~ 0.3m    |

## 津波浸水想定区域（津波が来るところ）

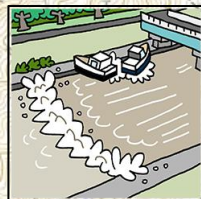
津波の予想は誤差が大  
実際は来てみないとわかりません。

しかし見えてからでは遅いので  
○海に近い平野部  
○大きな川の周辺の方は  
津波が来るつもりで  
○高いところへ逃げてください。

建物への避難では、  
×夜間入れないかもしれません。  
×津波が高いと逃げ場を失います。

げんそく たちのきひなん  
原則、すべて立退避難  
きけん  
木造の家は危険大

津波は川を  
遡上する。



出典: 国交省国土地理院  
(重ねるハザードマップ)

スマホで確認



# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ

# ライフライン復旧までの日数(web情報からの抽出)

復旧日数: 9割以上(概ね)復旧までの日数

令和7年2月20日 追加  
作成 大竹市危機管理課

| 区分        | 災害   |                          | 復旧日数 |     |                        |      |
|-----------|------|--------------------------|------|-----|------------------------|------|
|           | 年    | 名称                       | 電気   | 水道  | LPガス                   | 都市ガス |
| 地震<br>震度7 | 1995 | 阪神淡路<br>大震災              | 1週間  | 3ヶ月 |                        | 3ヶ月  |
|           | 2011 | 東日本<br>大震災               | 1週間  | 4ヶ月 | 1ヶ月                    | 2ヶ月  |
|           | 2016 | 熊本地震                     | 1週間  | 1週間 | 自動遮断<br>のみ発生<br>供給途絶なし | 2週間  |
|           | 2018 | 北海道<br>胆振地震              | 2日   | 3日  | 被害なし                   |      |
| 風水害       | 2018 | 平成30年<br>7月豪雨<br>(西日本豪雨) | 1週間  | 3週間 | 5日                     |      |

大竹市 ガス:LP⇒復旧早い(マイコンメータの復旧必要)  
水道:古い配管の破損⇒大規模断水の可能性



# 備蓄目標日数

従来 最低3日 できれば1週間  
今後 最低1週間 目標2週間が望ましい

行政が準備できる備蓄品には限界があります。

自分の命を自分で守るために、**備蓄品は、自分で用意**しましょう。

令和7年2月20日 追加  
作成 大竹市危機管理課

| 目標日数 | 従来の考え方   | 大規模災害                                                                                                | 広範囲に影響する大規模災害                |
|------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 災害   | 局地的な災害   | 阪神淡路大震災<br>東日本大震災・熊本地震<br>平成30年7月豪雨<br>令和6年能登半島地震<br>五日市岩国断層帯地震<br>安芸灘断層群地震<br>南海トラフ巨大地震<br>(半割れの場合) | 南海トラフ巨大地震<br>(東西が同時期に発災した場合) |
| 発災0日 |          |                                                                                                      |                              |
| 3日   | 備蓄3日分    |                                                                                                      |                              |
| 1週間  | 応援物資供給体制 | 備蓄 1週間分                                                                                              |                              |
| 2週間  |          | <div>実際は3日以上</div> 応援物資供給体制                                                                          | 備蓄 2週間分                      |
|      |          | <div>物流が飽和し長時間を要するとの指摘あり</div> 応援物資供給体制                                                              |                              |

# 備蓄の優先順位



## トイレ

1日 5回以上

## 水

飲料水 1日 3L

+生活水1日 2~6L(個人差大)

## 食料

1日 3食

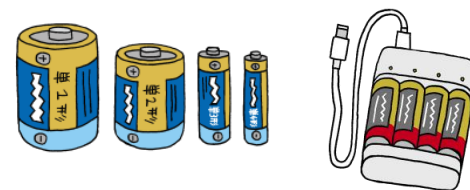
### 無いと困るもの

電力  
その他

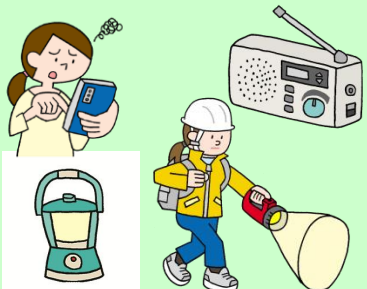
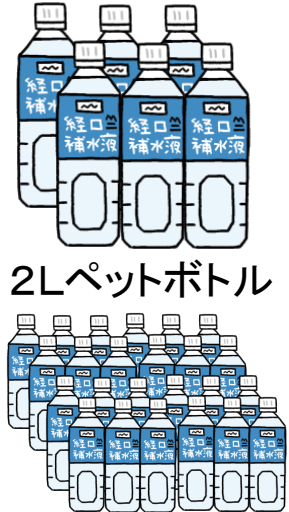
人により  
必要な物



### あった方が よいもの



# 目標日数に応じた備蓄量(1人分の場合)

| 品目  | トイレ                                                                                                | 水(飲料水)                                                                                                            | 食料                                                                                  | 電力                                                                                                                                       |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基準  | 1日 5回                                                                                              | 1日 3L                                                                                                             | 1日 3食                                                                               | 使用する<br>機器による                                                                                                                            |
| 3日  | 15回分                                                                                               | 9L                                                                                                                | 9食                                                                                  |                                                       |
| 1週間 | 35回分                                                                                               | 21L                                                                                                               | 21食                                                                                 |                                                                                                                                          |
| 2週間 | 70回分                                                                                               | 42L                                                                                                               | 42食                                                                                 |                                                                                                                                          |
|     | <br>凝固剤付き<br>トイレ | <br>2Lペットボトル<br><br>500mlペットボトル |  | <br>乾電池<br><br>ソーラー<br>パネル      モバイル<br>バッテリー<br>…など |

工夫で  
食糧費を  
抑制

バーナー/コンロ  
ぜひ準備を!



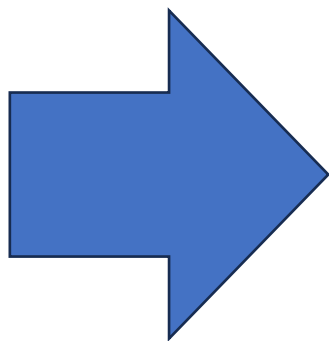
# ローリングストック



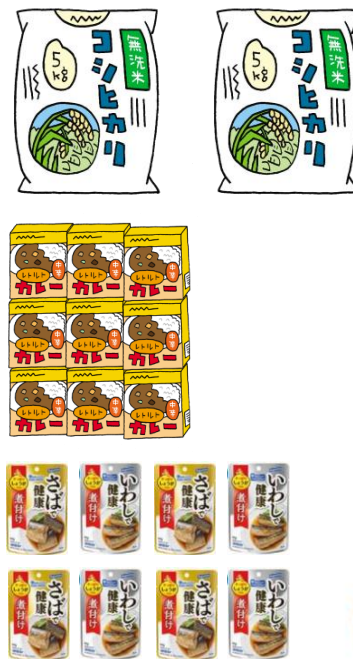
「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

災害用食料  
アルファ化米  
は高価！

1食400円



普段使いの食料  
多めに購入



ローリング  
ストックで  
低コスト



ローリング  
ストック



# 非常時のトイレについて

|             |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                       |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|             | ①  | ②  | ③  | ④  | ⑤  |
| 方法          | 生活用水<br>利用による                                                                       | 非常用トイレ<br>(凝固剤利用)                                                                   |                                                                                      | 仮設<br>トイレ                                                                             | マンホール<br>トイレ                                                                          |
|             | 普通の<br>トイレ                                                                          | 普通の<br>トイレ                                                                          | 特設<br>トイレ                                                                            |                                                                                       |                                                                                       |
| 長所          | 既存の<br>トイレが<br>使用可能                                                                 | 既存の<br>トイレが<br>使用可能                                                                 | 設置<br>が容易                                                                            | 設置<br>が容易                                                                             | 既存の<br>下水道が<br>利用可能                                                                   |
| 短所          | 大量の水<br>が必要<br>(1回4~5L)                                                             | やや高価<br>1人10日(50回)<br>分で約5000円                                                      | 椅子<br>の購入<br>が必要                                                                     | 大量調達<br>に時間<br>がかかる                                                                   | 改修工事が必要<br>(大竹市未対応)                                                                   |
|             | (地震等)<br>下水道破損時<br>使用不可                                                             | 発災後入手困難(備蓄必須)<br>ゴミ回収まで保管<br>異臭対策必須(BOS袋推奨)                                         |                                                                                      | 異臭大<br>(汲取式)                                                                          | (地震等)<br>下水道破損時<br>使用不可                                                               |
| 個人への<br>適応度 | ×                                                                                   | ◎                                                                                   | ○                                                                                    | △                                                                                     | ×                                                                                     |



# 必要な水の量



いんりょうすい

## 飲料水

せいかつようすい

## 生活用水



大人

1日



3L

3日



9L



子供



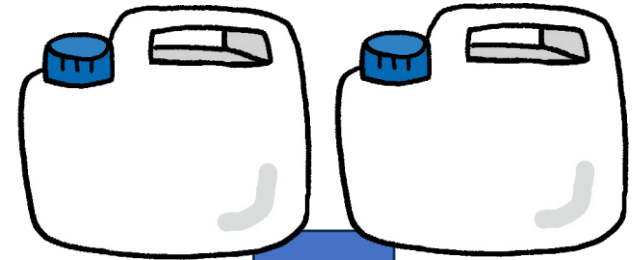
1.5L



4.5L

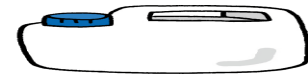
ふつうの生活

1人1日 20~80L



災害時の生活

1人1日 2~6L



工夫で水を節約

# 水の確保について

## 飲料水(飲める)

1~2年



個人備蓄

ペット水



3日程度

個人備蓄

水道水

新しいもの

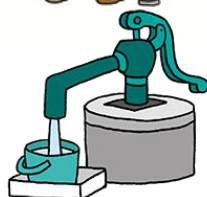
一般に言われる

最低3日分 9リッター(3 L/日)

理想1週間 21リッター

～ 2週間 42リッター

とはこの部分です。

3日程度  
給水所の  
配給水  
(飲める)

井戸水の活用

風呂に  
ためた水水洗トイレ  
4~5 L/回  
必要シャワー  
の代用古くなったら  
生活用水に活用

個人備蓄

ペット水



個人備蓄

水道水

飲料以外に

生活には多くの水が必要です。

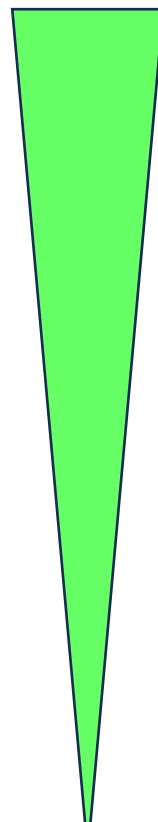
工夫すればより多くの水確保と  
節水ができます。湯煎調理  
で古い水を活用

## 生活用水(飲めない)



# 避難に必要な準備

死ぬ  
危険性



|                  | 学校・出かけ先      | 自分の家                 | 避難先                  |
|------------------|--------------|----------------------|----------------------|
| 命を守る             | ①死なない<br>    | ②死なない<br>            |                      |
| 安全な<br>場所<br>へ行く | ③家に帰るルート<br> | ④出口までのルート<br>        | とちゅう<br>⑤途中のルート<br>  |
| 避難生活<br>をする      |              | ざいたくひなん<br>⑥在宅避難<br> | たちのきひなん<br>⑦立退避難<br> |

出典：防災セットの基本！防災リュック・非常持出袋の種類と考え方  
[そなえるTV・高荷智也]

<https://www.youtube.com/watch?v=gzali0yAaY4>

売られている

ひなん

「避難リュック」の中身



# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ

きんきゅうひなんばしょ

ひなんじょ

# 緊急避難場所と避難所の違い



きんきゅう  
**緊急**  
ひなんばしょ  
**避難場所**

- 災害が発生し、地域全体が危険になったときに避難する場所で、**災害がおさまるまで一時的に待つ場所**です。
- 基本的には**食料や水の備えはありません**。
- 一般的には、**大規模な公園や緑地、大学**などが指定されています。
- 大竹市は、優先的に使用される**第1次～第3次避難場所**に**屋根付きの建物**を指定



ひなんじょ  
**避難所**

- 地震などにより家屋の倒壊や焼失などで被害を受けた方、または現に被害を受ける恐れがある方が、**一定の期間避難生活**をする場所です。
- 飲料水やトイレ**などを備えています。
- 一般的には、**小中学校や公民館などの公共施設**が指定されています。
- 大竹市も同様です。



# 緊急避難場所



# 避難所



市の管理する  
緊急避難場所他機関及び地域  
で管理する  
避難場所令和6年度  
5月版 大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧

## 自主避難について

大竹市に台風が接近してたり警報が発表されていても、状況によっては市の避難情報が発表されていない場合があります。この場合、市の避難場所は開設されていませんが、自主的に避難先を探す方は、「大竹市総合市民会館」（開館時間のみ）または「大竹市役所」（24時間）が受け入れ先となります。事前に避難管理課へ連絡し、受け入れについて確認してください。（☎59-2111）

避難場所とは、災害の危険を避けるために「一時的」に避難する施設です。  
市が適宜を判断して状況に応じて開設するものと「第1次から第3次まで」

開設場所は随時変更

## 【市が管理する緊急指定避難場所】

## ◆第1次避難場所（市災害対策本部設置）

| 番号 | 名 称                     | 電話番号    | 対応災害            |
|----|-------------------------|---------|-----------------|
|    |                         |         | 土砂 高潮 洪水 地震 津波  |
| 1  | 大竹市総合市民会館 副都心南校         | 53-6677 | ○ ○ 2階以上 ○ 2階以上 |
| 2  | アゼリアおおたけ（大竹会館）<br>副都心南校 | 52-4331 | ○ ○ 2階以上 ○ 2階以上 |
| 3  | 大竹市役所【小方支部】             | 59-2111 | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 4  | 秋波小学校（校舎内）【秋波支部】        | 57-3101 | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 5  | 阿多田通利センター【阿多田支部】        | 53-7174 | ○ 2階以上 ○ ○ ×    |

副都心南校はゲージに入付、飲食費や薬費を申し、詳しくは市ホームページ「ペットを連れて避難」

## 第1次避難場所

## 第2次避難場所

## ◆第2次避難場所（災害の状況や規模に応じて順次開設）

| 番号 | 名 称                      | 電話番号    | 対応災害            |
|----|--------------------------|---------|-----------------|
|    |                          |         | 土砂 高潮 洪水 地震 津波  |
| 1  | 木野集会所【木野川平支部】            | —       | ○ ○ × ○ ○       |
| 2  | 松ヶ原集会所【松ヶ原支部】            | 57-4808 | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 3  | 森林公園センター【東谷支部】           | 56-0301 | ○ ○ 2階以上 ○ ○    |
| 4  | 大竹小学校（校舎内）               | —       | ○ ○ 2階以上 ○ 2階以上 |
| 5  | サントピア大竹<br>【大竹市総合福祉センター】 | 53-8120 | ○ ○ 2階以上 ○ 2階以上 |
| 6  | 東公民館                     | 53-6688 | ○ ○ 2階以上 × 2階以上 |
| 7  | 小方小学校<br>【小方小学校校舎内】      | —       | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 8  | 秋波公民館                    | 57-7084 | ○ 2階以上 ○ × 2階以上 |
| 9  | 秋波中学校（校舎内）               | —       | ○ ○ ○ ○ ○       |

【表の見方】○：避難できます。×：該当する災害では避難できません。右下の注記を参照してください。

## ◆第3次避難場所（巨大地震のような大規模災害発生時のみ開設）

| 番号 | 名 称           | 電話番号    | 対応災害            |
|----|---------------|---------|-----------------|
|    |               |         | 土砂 高潮 洪水 地震 津波  |
| 1  | 大竹中学校体育館      | —       | ○ ○ 2階以上 ○ 2階以上 |
| 2  | おがたビヤ（地域福祉会館） | 59-0707 | ○ ○ 2階以上 ○ ○    |
| 3  | 広木町体育館        | —       | ○ ○ 2階以上 ○ 2階以上 |
| 4  | 大竹体育館         | 52-2268 | ○ ○ 2階以上 ○ 2階以上 |
| 5  | 旧立戸体育館        | 53-6585 | × ○ ○ ○ ○       |
| 6  | 旧なかはま体育館      | 57-3355 | × ○ ○ ○ ○       |
| 7  | 東谷小学校体育館      | —       | ○ ○ 2階以上 ○ ○    |
| 8  | 旧東谷中学校体育館     | —       | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 9  | コミュニティサロン元町   | 53-7774 | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 10 | コミュニティサロン秋波   | 57-1128 | ○ ○ ○ ○ ○       |

## 【地域や他機関で管理する避難場所】

自治体間や自治会等地域の判断または市の要請で開設され、原則、市の職員は派遣されません。

| 番号 | 名 称         | 電話番号    | 対応災害            |
|----|-------------|---------|-----------------|
|    |             |         | 土砂 高潮 洪水 地震 津波  |
| 1  | 大竹高等学校      | 52-4325 | × ○ ○ ○ ○       |
| 2  | コミュニティサロン元町 | 53-7280 | ○ ○ × ○ ×       |
| 3  | 秋波ダム管理所     | 57-3135 | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 4  | 秀島 若竹       | —       | ○ ○ 2階以上 ○ ○    |
| 5  | 阿多田島漁業協同組合  | 53-7171 | ○ 2階以上 ○ × ×    |
| 6  | 元町4丁目集会所    | —       | ○ ○ 2階以上 ○ ○    |
| 7  | 油見集会所       | 52-4857 | ○ ○ 2階以上 × 2階以上 |
| 8  | 木野2丁目集会所    | —       | ○ ○ × ○ ○       |
| 9  | 立戸集会所       | —       | ○ ○ 2階以上 ○ 2階以上 |
| 10 | 御園台自治会館     | 53-7280 | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 11 | 三ツ石集会所      | —       | × ○ ○ ○ ○       |
| 12 | 黒川集会所       | —       | ○ ○ 2階以上 ○ ○    |
| 13 | 後藤寺公民館      | —       | × ○ ○ ○ ○       |
| 14 | 新藤谷公民館      | —       | × ○ × ○ ○       |
| 15 | 新藤集会所       | —       | ○ ○ × ○ ○       |
| 16 | 旧阿多田小学校体育館  | —       | × ○ ○ ○ ○       |
| 17 | 海の家のたたら     | 53-7865 | × ○ ○ ○ ○       |
| 18 | 秋波6丁目集会所    | —       | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 19 | 後藤集会所       | —       | × ○ × ○ ○       |
| 20 | 谷沢集会所       | —       | × ○ ○ ○ ○       |
| 21 | 広原公民館       | —       | ○ ○ ○ ○ ○       |
| 22 | 谷沢集会所       | —       | × ○ ○ ○ ○       |

## 別添資料参照

|    |                 |           |   |   |   |   |   |
|----|-----------------|-----------|---|---|---|---|---|
| 6  | 徳仁源水産の広場        | 徳仁源3933-1 | × | ○ | × | ○ | ○ |
| 7  | 阿多田町コミュニティグラウンド | 阿多田88-1   | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 8  | 秋波小学校グラウンド      | 秋波7-1-1   | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9  | 秋波中学校グラウンド      | 秋波4-12-1  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 10 | 東谷小学校グラウンド      | 東谷町小東林530 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 11 | 旧東谷中学校グラウンド     | 東谷町小東林901 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |

② 数分以内に登録用URLが記載された返信メールが届くのでURLにアクセスし、案内に従って登録を完了させてください。

③ 登録について不明な点等は、危機管理課へ連絡してください。

※ QRコードの読み取りができない場合は、tsukui-stake-city@tsukui-stake.jp 宛に空メールを送信し、手順2から進めてください。

※ 迷惑メール防止などの理由で、パソコンから送信されたメールを受信拒否にしたり、特定のアドレスからのみ受信できるようにしている場合、登録確認メールが届きません。「tsukui-stake-city.jp」から空メールを受信可能に設定してから、操作してください。（メール拒否コード）

## 開設・運営：市職員が実施

## 【市が管理する緊急指定避難場所】

## ◆第1次避難場所（市災害対策本部設置と同時に開設）

| 番号 | 名 称                              | 電話番号    | 対応災害 |      |      |    |      |
|----|----------------------------------|---------|------|------|------|----|------|
|    |                                  |         | 土砂   | 高潮   | 洪水   | 地震 | 津波   |
| 1  | 大竹市総合市民会館 ※ペット同行可                | 53-6677 | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 2  | アゼリアおおたけ（大竹会館）<br>【大竹支部】 ※ペット同行可 | 52-4331 | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 3  | 大竹市役所【小方支部】                      | 59-2111 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 4  | 玖波小学校（校舎内）【玖波支部】                 | 57-3101 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 5  | 阿多田漁村センター【阿多田支部】                 | 53-7174 | ○    | 2階以上 | ○    | ○  | ×    |

※ペットはケージに入れ、飲食物や薬を持参し、健康管理やしつけがされ、飼い主が世話すること等が条件です。  
詳しくは市ホームページ「ペットを運れた避難について」をご覧ください。

## ◆第2次避難場所（災害の状況や規模に応じて順次開設）

| 番号 | 名 称                      | 電話番号    | 対応災害 |      |      |    |      |
|----|--------------------------|---------|------|------|------|----|------|
|    |                          |         | 土砂   | 高潮   | 洪水   | 地震 | 津波   |
| 1  | 木野集会所【木野川手支部】            | —       | ○    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 2  | 松ヶ原集会所【松ヶ原支部】            | 57-4808 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 3  | 農林振興センター【栗谷支部】           | 56-0301 | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | ○    |
| 4  | 大竹小学校（校舎内）               | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 5  | サントピア大竹<br>（大竹市総合福祉センター） | 53-8120 | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 6  | 栄公民館                     | 53-6688 | ○    | ○    | 2階以上 | ×  | 2階以上 |
| 7  | 小方小学校<br>小方中学校（小方学園校舎内）  | —       | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 8  | 玖波公民館                    | 57-7084 | ○    | 2階以上 | ○    | ×  | 2階以上 |
| 9  | 玖波中学校（校舎内）               | —       | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |

【表の見方】『○』：避難できます。『×』：該当する災害では避難できません。  
『2階以上』：避難できますが施設の2階以上に滞在してください。

※下線付は昨年度から  
変更した部分です。

## 開設のタイミング

自主避難者対応（警戒レベル2以上）

⇒市役所（24時間）

総合市民会館（開館時間のみ）

避難場所開設開始（警戒レベル3）

⇒対象施設

（通常）

第1次避難場所優先

状況により第2次を開設

※ 必要な地区のみに限定

## 【表の見方】

○：安全に避難できます。

×：避難所として開設しません。

2階以上：2階より上へ避難してください

ペット同伴対応

総合市民会館・大竹会館



## 他機関及び地域で管理する避難場所

## 【地域や他機関で管理する避難場所】

※他機関や自治会等地域の判断または市の要請で開設され、原則、市の職員は配置されません。

市職員：配置なし

| 番号 | 名 称         | 電話番号    | 対応災害 |      |      |    |      |
|----|-------------|---------|------|------|------|----|------|
|    |             |         | 土砂   | 高潮   | 洪水   | 地震 | 津波   |
| 1  | 大竹高等学校      | 52-4325 | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 2  | コミュニティサロン栄町 | 53-7280 | ○    | ○    | ×    | ○  | ×    |
| 3  | 弥栄ダム管理所     | 57-3135 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 4  | 秀東館 若竹      | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | ○    |
| 5  | 阿多田島漁業協同組合  | 53-7171 | ○    | 2階以上 | ○    | ×  | ×    |
| 6  | 元町4丁目集会所    | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | ○    |
| 7  | 油見会館        | 52-4857 | ○    | ○    | 2階以上 | ×  | 2階以上 |
| 8  | 木野二丁目集会所    | —       | ○    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 9  | 立戸集会所       | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | 2階以上 |
| 10 | 御園台自治会館     | 53-7280 | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 11 | 三ツ石会館       | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 12 | 黒川会館        | —       | ○    | ○    | 2階以上 | ○  | ○    |
| 13 | 後飯谷公民館      | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 14 | 前飯谷公民館      | —       | ×    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 15 | 防鹿集会所       | —       | ○    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 16 | 旧阿多田小学校体育館  | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 17 | 海の家あたた      | 53-7855 | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 18 | 玖波8丁目集会所    | —       | ○    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 19 | 後原集会所       | —       | ×    | ○    | ×    | ○  | ○    |
| 20 | 谷尻集会所       | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 21 | 広原公民館       | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |
| 22 | 谷和集会所       | —       | ×    | ○    | ○    | ○  | ○    |

避難途中で津波や洪水などの浸水が目前に迫った場合に緊急一時的に退避するための施設で、地震や土砂災害の際の滞在先として使用するものではありません。

| 番号 | 名 称            | 電話番号    | 対応災害 |    |      |    |      |
|----|----------------|---------|------|----|------|----|------|
|    |                |         | 土砂   | 高潮 | 洪水   | 地震 | 津波   |
| 1  | ゆめタウン大竹        | 57-8000 | —    | ○  | ○    | —  | ○    |
| 2  | 大竹市第2期工業用水道管理棟 | —       | ×    | ○  | 2階以上 | —  | ○    |
| 3  | サンホテル大竹        | 52-8810 | —    | ○  | 2階以上 | —  | 2階以上 |

### ● 集中待合室 近隣施設

避難所として活用されるため、避難先が避難先に沿って避難し、避難先へ避難するまでの間に、待合室と近隣施設は避難先と連携して活用される可能性があります。

| 施設名 | 名称            | 電話番号      | 支庁 | 支庁 | 支庁 | 支庁 | 支庁 |
|-----|---------------|-----------|----|----|----|----|----|
| 1   | 伊勢大町・大竹       | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 2   | 大竹市消防団・大竹市消防団 | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 3   | 伊勢大町・大竹       | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

### ● 避難先

| 避難先             | 電話番号      |
|-----------------|-----------|
| 1 大竹市消防団・大竹市消防団 | 077-67000 |
| 2 伊勢大町・大竹       | 077-67000 |
| 3 伊勢大町・大竹       | 077-67000 |

### ● 公民館・避難所

避難所として活用されるため、避難先が避難先に沿って避難し、避難先へ避難するまでの間に、待合室と近隣施設は避難先と連携して活用される可能性があります。

| 施設名 | 名称            | 電話番号      | 支庁 | 支庁 | 支庁 | 支庁 | 支庁 |
|-----|---------------|-----------|----|----|----|----|----|
| 1   | 伊勢大町・大竹       | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 2   | 大竹市消防団・大竹市消防団 | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 3   | 伊勢大町・大竹       | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

### ● 避難先

| 避難先             | 電話番号      |
|-----------------|-----------|
| 1 大竹市消防団・大竹市消防団 | 077-67000 |
| 2 伊勢大町・大竹       | 077-67000 |
| 3 伊勢大町・大竹       | 077-67000 |

### ● 公民館・避難所

避難所として活用されるため、避難先が避難先に沿って避難し、避難先へ避難するまでの間に、待合室と近隣施設は避難先と連携して活用される可能性があります。

| 施設名 | 名称            | 電話番号      | 支庁 | 支庁 | 支庁 | 支庁 | 支庁 |
|-----|---------------|-----------|----|----|----|----|----|
| 1   | 伊勢大町・大竹       | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 2   | 大竹市消防団・大竹市消防団 | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 3   | 伊勢大町・大竹       | 077-67000 | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |

### ● 避難先

| 避難先             | 電話番号      |
|-----------------|-----------|
| 1 大竹市消防団・大竹市消防団 | 077-67000 |
| 2 伊勢大町・大竹       | 077-67000 |
| 3 伊勢大町・大竹       | 077-67000 |



# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ

## 大竹市が発表

警戒  
レベル 避難情報

5

緊急  
安全確保

4

避難指示

3

高齢者等  
避難開始

## 大竹市は発表しない

自動 気象庁発表

2

大雨・洪水・高潮  
注意報

1

早期警戒情報

## 大竹市

## 発表方法

①防災  
行政無線  
(戸別受信機)②災害情報  
テレホン サービス③防災メール  
大竹市公式LINE

④ホームページ

⑤  
Lアラート⑤-1  
緊急速報メール  
エリアメール⑤-2  
テレビ情報

## 市民

## 入手方法

聴  
覚固定  
電話携帯  
電話スマ  
ホパソ  
コン地上波  
テレビ

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

大竹市  
Otake City

ホーム  
▼

手続き  
▼

教育・学び  
▼

医療・福祉  
▼

⇒ イベントを探す

⇒ 募集を探す

⇒ 施設を探す

⇒ 組織から探す

キーワード検索

現在の位置 [ホーム](#) > [組織から探す](#) > [総務部](#) > [企画財政課](#) > [業務案内](#) > [広報・広聴](#)  
> 大竹市LINE公式アカウントを開設しました

大竹市LINE公式アカウントを開設しました

大竹市では、大竹市LINE公式アカウントを開設しました。友だち登録すると、大竹市のイベント情報やくらしの情報、防災情報などをいち早く入手することができます！

防災無線放送が聞こえにくい場合など、放送内容が速やかに確認できるので便利です。

大竹市 LINE  
公式アカウント  
始めました!

■ アカウント情報

アカウント名：広島県大竹市  
LINE ID: @otakecity

## ■ LINEに友だち追加する方法

## 1. 「QRコード」から追加する

LINEアプリホーム画面の「友だち追加」アイコンをタップし、「QRコード」アイコンをタップして、下記のQRコードを読み取り、表示されたリンクアドレスをタップして、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。



## 2. LINEホーム画面から検索する

LINEアプリホーム画面の「検索」欄に、「広島県大竹市」と入力して検索し、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。

## 3. 友だち検索から追加する

LINEアプリホーム画面の「友だち追加」アイコンをタップし、検索アイコンをタップして表示された「友だちのID検索」欄に「@otakecity」を入力して検索し、表示された「広島県大竹市」アカウントの「追加」をタップしてください。





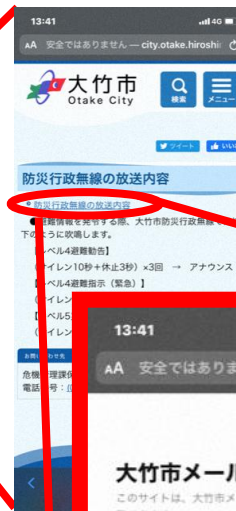
「大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧」

ホームページ:防災メールの内容を過去にさかのぼって確認できる

**緊急時連絡先**

- 災害時緊急電話 … 災害時に災害対策本部へ通報や連絡を行う緊急番号  
0827-57-7120
- 大竹市役所代表 … 夜間・休日などのお問い合わせ  
0827-59-2111
- 大竹市危機管理課 … 通常時の防災に関する相談・お問い合わせ  
0827-59-2119
- 災害情報テレホンサービス … 防災行政無線の放送内容を電話で聞けます  
0120-590-131 (無料)
- 防災情報ホームページ  
防災行政無線の放送内容をホームページで確認できます  
<http://otake-city.site.ktaiwork.jp/>

ホームページQRコード



**大竹市メール配信サービス**

このサイトは、大竹市メール配信サービスで配信された情報が閲覧できます。

ホーム 登録方法 大竹市ホームページ

**消防団秋季出動訓練に伴うサイレン吹鳴について**

投稿日時: 2020年11月8日 投稿者: otakecityuser

【令和2年11月8日午前6時50分の防災無線放送内容】  
こちらは、大竹市消防団大竹市役所です。  
消防署からのお知らせです。  
本日、消防団秋季出動訓練のため、午前7時にサイレンを吹鳴します。  
災害ではありませんので注意して下さい。

カテゴリ: 未分類

【訓練】防災行政無線を使用した全国一斉緊急地震速報訓練放送の実施について

投稿日時: 2020年11月5日 投稿者: otakecityuser

**●防災情報ホームページ**

防災行政無線の放送内容をホームページで確認できます

<http://otake-city.site.ktaiwork.jp/>

ホームページQRコード

令和5年度版  
～QRコードで簡単にスマホ表示



# Yahoo! 防災速報とは

スマホ防災アプリ(無料)

48

出展: <https://emg.yahoo.co.jp/>

令和7年2月20日 追加

**YAHOO! JAPAN 防災速報**

災害から命を守る  
ヤフーの防災アプリ

ひとりひとりに合った情報をお届け  
**Yahoo!防災速報**

6000万ダウンロード突破!

App Store からダウンロード  
iOS 16~対応

Google Play でダウンロード  
Android 7~対応

QRコード

防災情報通知  
災害マップ  
防災手帳

②

**災害マップ**

ユーザー同士で状況を共有でき  
どんな災害がどこまで迫っているかがわかります

ユーザーによる  
状況の共有

ライフラインの  
供給情報

報道メディア・NPO等  
連携パートナーによる投稿



①

**防災情報通知**

さまざまな防災情報を迅速にプッシュ通知  
早め早めの行動判断をサポートします

現在地と国内3地点まで  
設定可能

緊急地震速報など  
さまざまな情報に対応

「防災タイムライン」で  
備えや行動を確認できる

③

**防災手帳**

防災で一番大切な普段の備えから  
災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載

避難場所リスト

ハザードマップ

緊急連絡先

防災用品

困ったときは

# ① 防災情報通知

さまざまな防災  
情報を迅速に  
プッシュ通知

早め早めの行動  
判断をサポートし  
ます。

緊急地震速報  
津波警報など  
はここです。



防災情報通知

さまざまな防災情報を迅速にプッシュ通知  
早め早めの行動判断をサポートします



現在地と国内3地点まで  
設定可能



緊急地震速報など  
さまざまな情報に対応



「防災タイムライン」で  
備えや行動を確認できる



Yahoo! 防災速報とは

## ② 災害マップ

ユーザー同士で  
状況を共有でき  
どんな災害がど  
こまで迫っている  
かがわかります。



### 災害マップ

ユーザー同士で状況を共有でき  
どんな災害がどこまで迫っているかがわかります



ユーザーによる  
状況の共有



ライフラインの  
供給情報



報道メディア・NPO等  
連携パートナーによる投稿

Yahoo! 防災速報とは

## ③ 防災手帳

防災で一番大切な普段の備えから、災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載しています。



## 防災手帳

防災で一番大切な普段の備えから  
災害で困ったときに役に立つ情報を幅広く掲載



**避難場所リスト**



**ハザードマップ**



**緊急連絡先**



**防災用品**



**困ったときは**




# 実際に触ってみましょう

**YAHOO!** 防災速報  
JAPAN



## 災害から命を守る ヤフーの防災アプリ



ひとりひとりに合った情報をお届け  
**Yahoo!防災速報**

6000万ダウンロード突破！



自分のスマホで  
QRコードを  
読み取り起動



防災情報通知



災害マップ



防災手帳



# 次 第

- 1 国内の状況（災害の激甚化・多発化）
- 2 広島県の特徴
- 3 大竹市の特徴
- 4 時代が求める防災のあり方の変化
- 5 避難情報
- 6 避難行動のあり方
- 7 備蓄
- 8 緊急避難場所・指定避難所
- 9 避難情報の入手方法
- 10 ハザードマップ

# ハザードマップ 土砂・洪水(浸水深)

国交省 重ねるハザードマップ

| 区分     | イメージ | (レッド)<br>特別<br>警戒区域 | (イエロー)<br>警戒区域 |
|--------|------|---------------------|----------------|
| くさがけ崩れ |      |                     |                |
| 土石流    |      |                     |                |
| 地すべり   |      |                     |                |

20m～

10～20m

5.0～10m 2階の屋根以上  
が浸水する

3.0～5.0m 2階部分まで  
浸水する程度

0.5～3.0m 1階天井まで  
浸水する程度

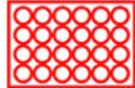
0.0～0.5m 大人の膝まで  
つかう程度



家屋倒壊等氾濫想定区域

河岸浸食

氾濫流

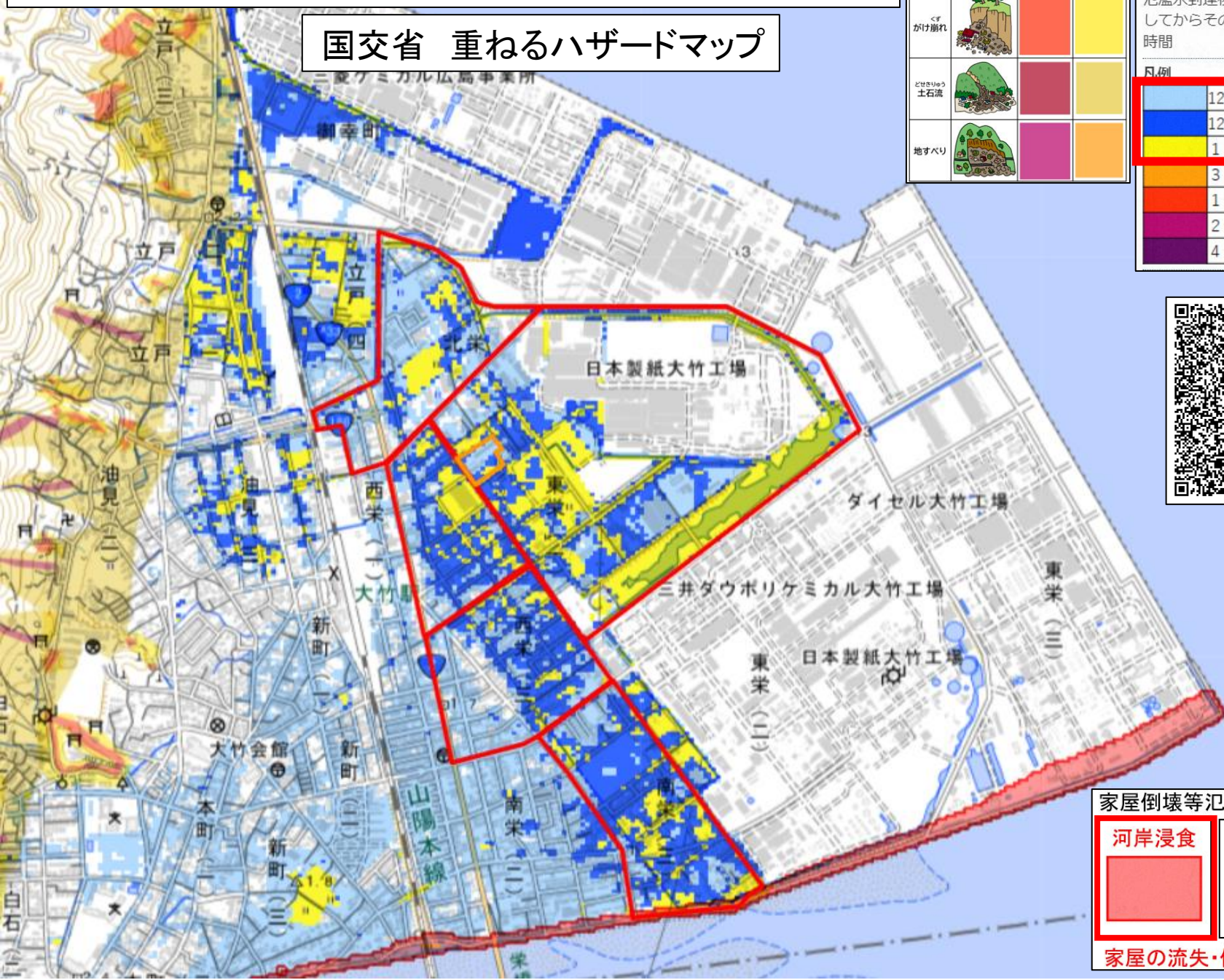


家屋の流失・倒壊の恐れ



# ハザードマップ 土砂・洪水(浸水継続時間)

国交省 重ねるハザードマップ



| 区分            | イメージ | (レッド)<br>土砂・洪水<br>特別<br>警戒区域 | (イエロー)<br>土砂・洪水<br>警戒区域 |
|---------------|------|------------------------------|-------------------------|
| くさ<br>がけ崩れ    |      |                              |                         |
| どけきりゅう<br>土石流 |      |                              |                         |
| 地すべり          |      |                              |                         |

| 浸水継続時間<br>(想定最大規模)                  |           |
|-------------------------------------|-----------|
| 氾濫水到達後、浸水深が0.5mに達してからその浸水深を下回るまでの時間 |           |
| 凡例                                  |           |
|                                     | 12時間未満    |
|                                     | 12時間～1日未満 |
|                                     | 1日～3日未満   |
|                                     | 3日～1週間未満  |
|                                     | 1週間～2週間未満 |
|                                     | 2週間～4週間未満 |
|                                     | 4週間以上～    |



家屋倒壊等氾濫想定区域

河岸浸食



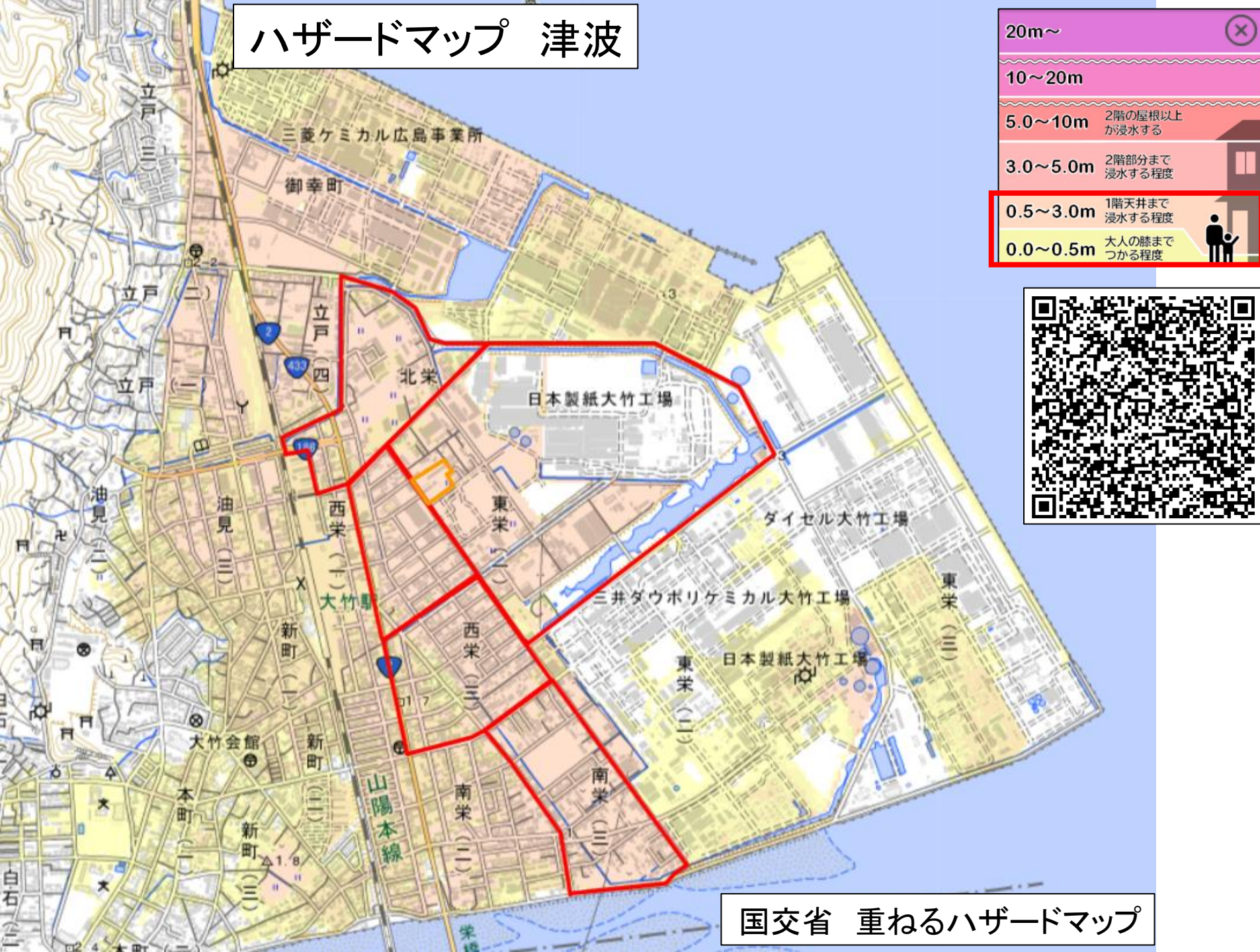
氾濫流



家屋の流失・倒壊の恐れ

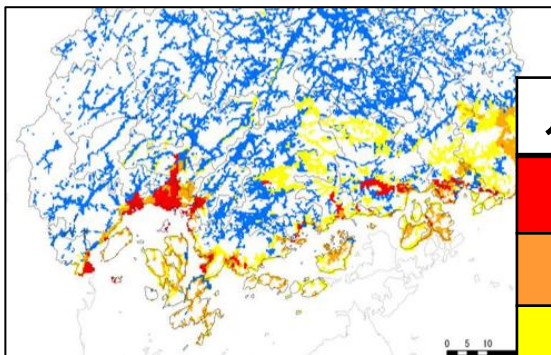


# ハザードマップ 津波



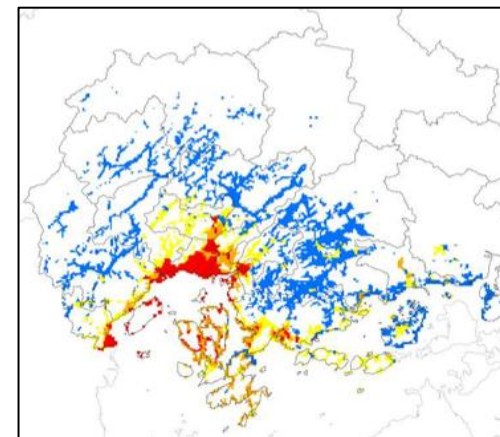


# 液状化危険度



南海トラフの場合

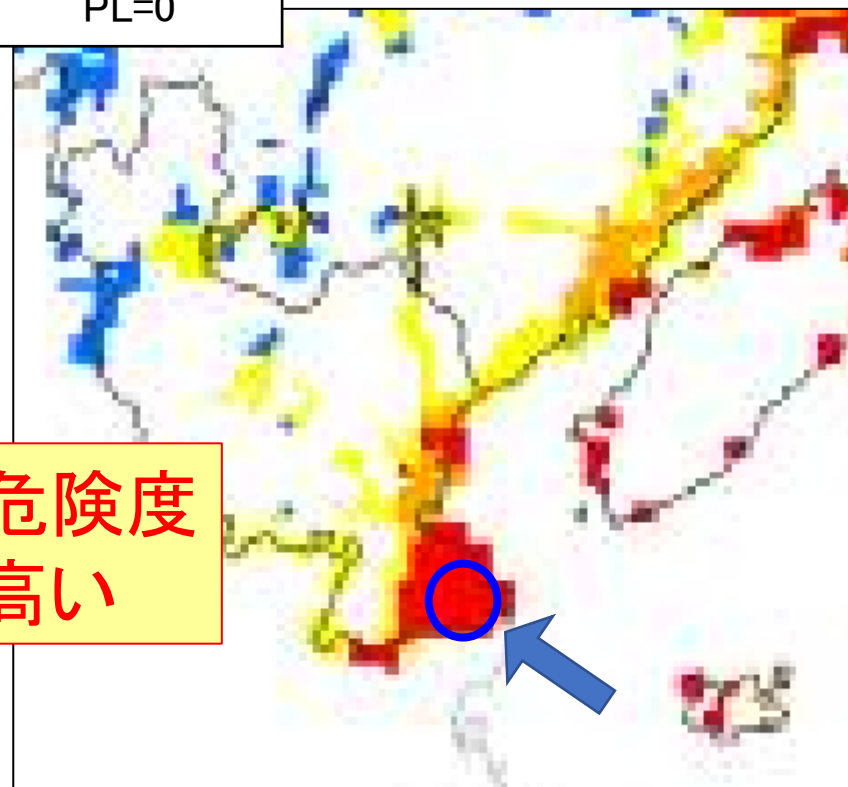
| 凡例 | 液状化危険度 | PL値               |
|----|--------|-------------------|
|    | 極めて高い  | $30 < PL$         |
|    | かなり高い  | $15 < PL \leq 30$ |
|    | 高い     | $5 < PL \leq 15$  |
|    | 低い     | $0 < PL \leq 5$   |
|    | かなり低い  | $PL = 0$          |



安芸灘断層群の場合

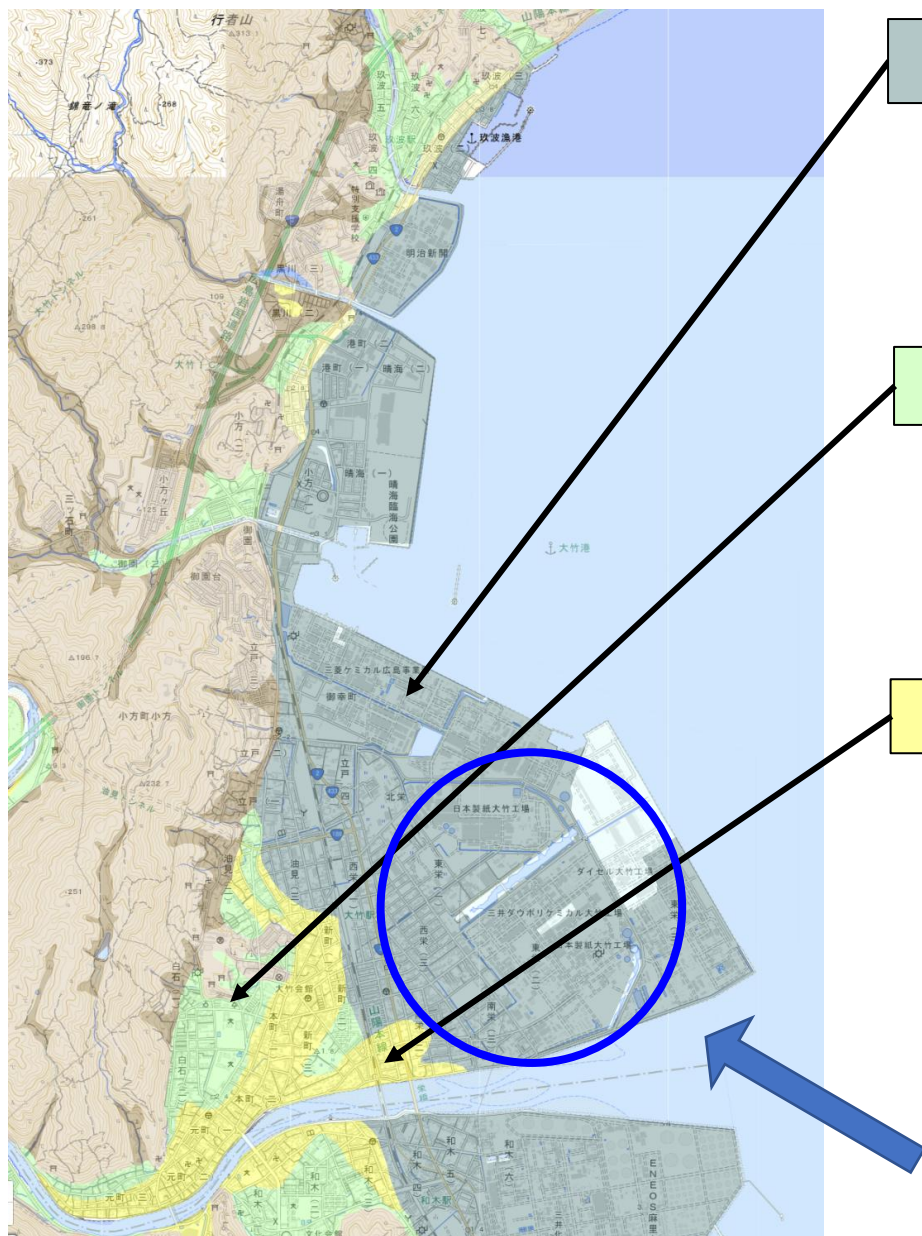


液状化の危険度  
極めて高い



一般的に、  
埋立地の液状化リスク低下＝数十年～数百年後

# 地形分布



## 旧水部

江戸時代以前は海  
現在は埋立地となっている場所  
地盤は軟弱  
液状化リスク大

## 氾濫平野

洪水で運ばれた砂や泥が堆積  
地盤は海岸に近いほど軟弱  
地震でやや揺れやすい  
液状化リスクあり

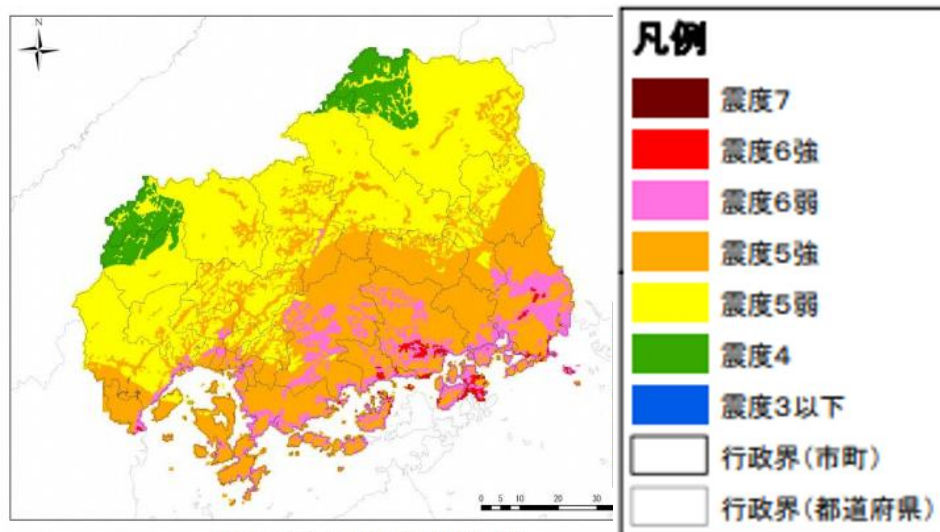
## 自然堤防

河川が氾濫して土砂が堆積  
周囲より0.5～数メートル高い  
縁辺部では液状化リスクあり



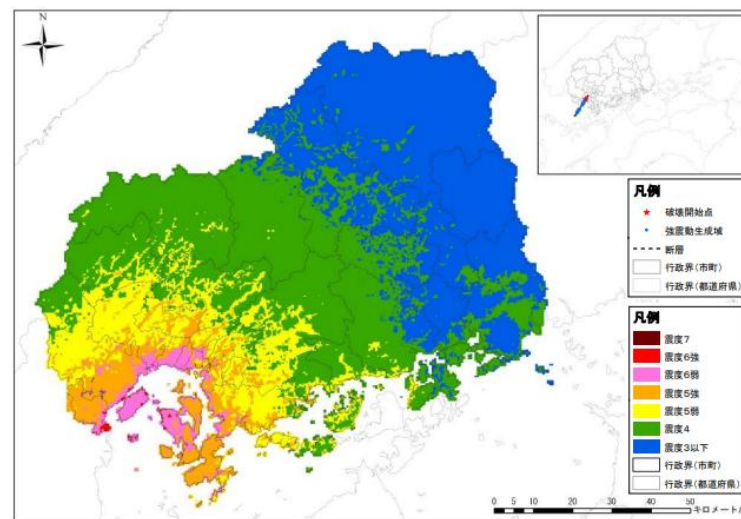
## 震 度

## 南海トラフ

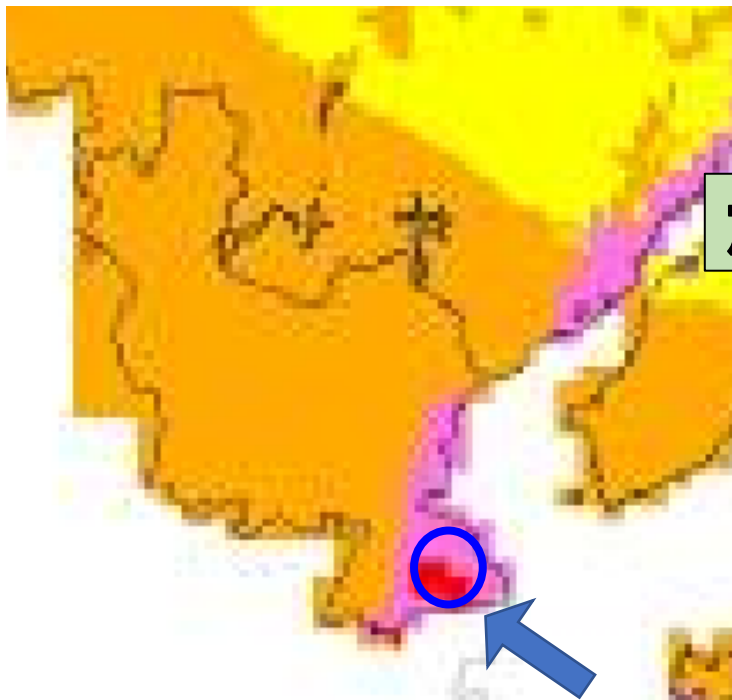


南海トラフ巨大地震（重ね合わせ）

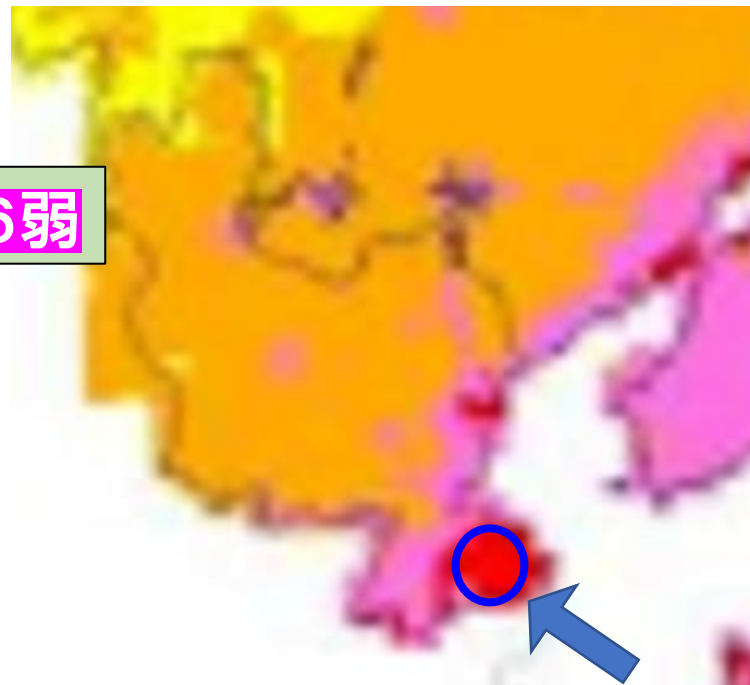
## 安芸灘断層群



安芸灘断層群（広島湾－岩国沖断層帯）の地震（北から破壊）



震度6強～6弱





# 地域防災タイムライン

ご自身の避難について考えてみましょう！

## 日頃からの備え

### 自宅の災害リスク

▶ ハザードマップ上で自宅周辺に色が塗られている場合は、口に"✓"してください。



土砂災害



洪水

### まずはこれ！ 防災グッズチェックリスト

- |                                            |                                        |
|--------------------------------------------|----------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水(1日1人3リットル×3日) | <input type="checkbox"/> 防寒具・アルミブランケット |
| <input type="checkbox"/> 食料(人数×3日)         | <input type="checkbox"/> ガムテープ・軍手(人数分) |
| <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー         | <input type="checkbox"/> 靴・スリッパ        |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ             | <input type="checkbox"/> ホイッスル         |
|                                            | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ         |
|                                            | <input type="checkbox"/> 救急セット         |

※ その他グッズ一覧は、右のQRコードを参照⇒



## 情報収集ツール

気象情報  
避難情報の収集



テレビ・ラジ



防災メール



防災行政無



線  
防災アプ  
リ

## 避難のタイミング

避難に支援が  
必要な人

(高齢者、障がいのある方、  
乳幼児、妊婦など)



いる 警戒レベル3 高齢者等避難で避難



いない 警戒レベル4 避難指示で避難

## 避難する場所

- ▶ 避難先は2つ以上確保しておきましょう。
- ▶ 安全な場所にある、親戚・知人宅やホテルなども避難先になります。

と

# 地域防災タイムライン

## 小島連合

この地域では、大雨が降った際に、



土石流が崩れ



洪水

が発生する危険があります。

災害が起こる可能性が高い時には、

**ご近所で声を掛けあって  
早め早めに避難する  
必要があります。**

▼ここが大事！ 明るいうちに 家族やご近所と声をかけあって避難



特に、高齢者等には警戒レベル3で声かけを

～避難訓練などの際に、この用紙を活用してください～  
避難する際の声掛け先

例) 電話・戸別訪問など

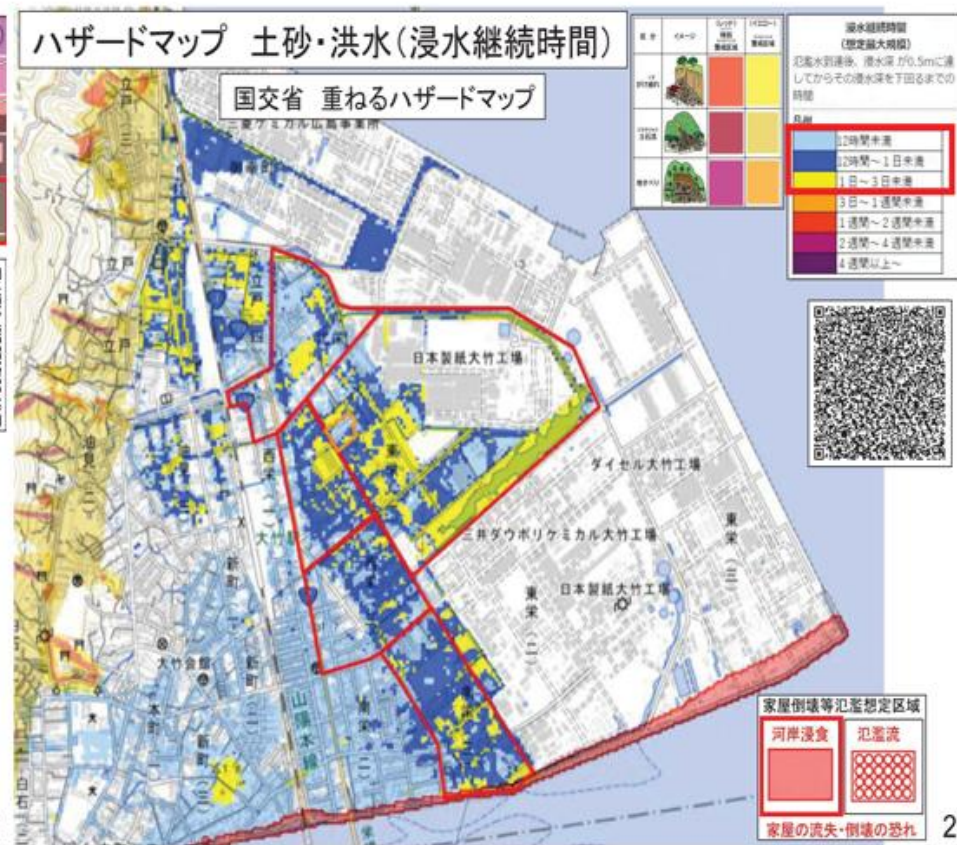
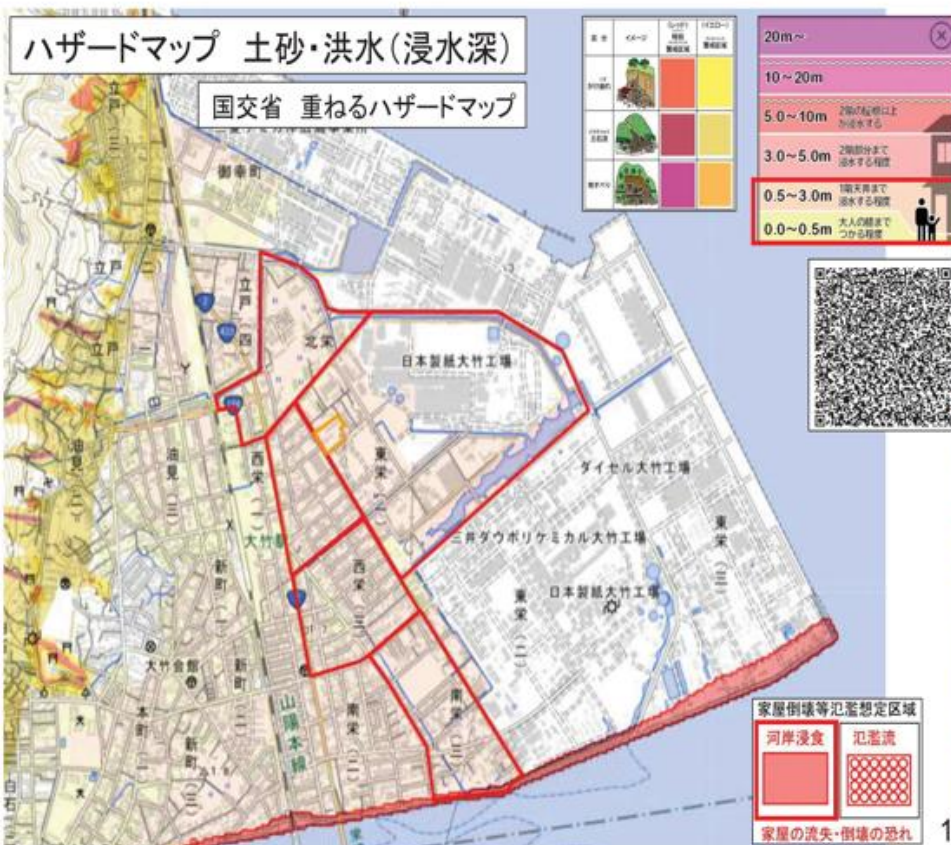
名 前

連絡方法

名 前

連絡方法

# 【小島連合および周辺地域のハザードマップ】



<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/maps/index.html>



# 避難の呼びかけ体制

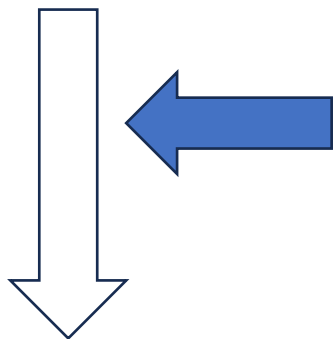
## 避難の呼びかけ体制

正式名 自主防災組織による避難の呼びかけ体制

令和2年度～県市町共同で実施中

平成30年7月豪雨

避難しない(被災)



避難成功

人の特性 3回の呼びかけで動き出す

1回目 行政発令(警戒レベル)

2回目 テレビ・スマホ(避難の促し)

3回目 近所からの声掛け

効率的に実施する仕組み  
「呼びかけ体制」

大竹市HP



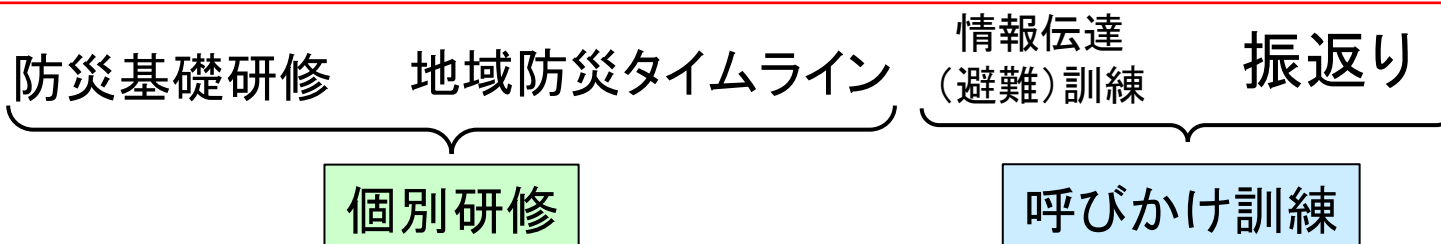
# 避難の呼びかけ体制



呼びかけ体制づくりは、次に示す5つのステップを基本として進めていきます。



令和6年度  
大竹市  
ステップアップ  
訓練



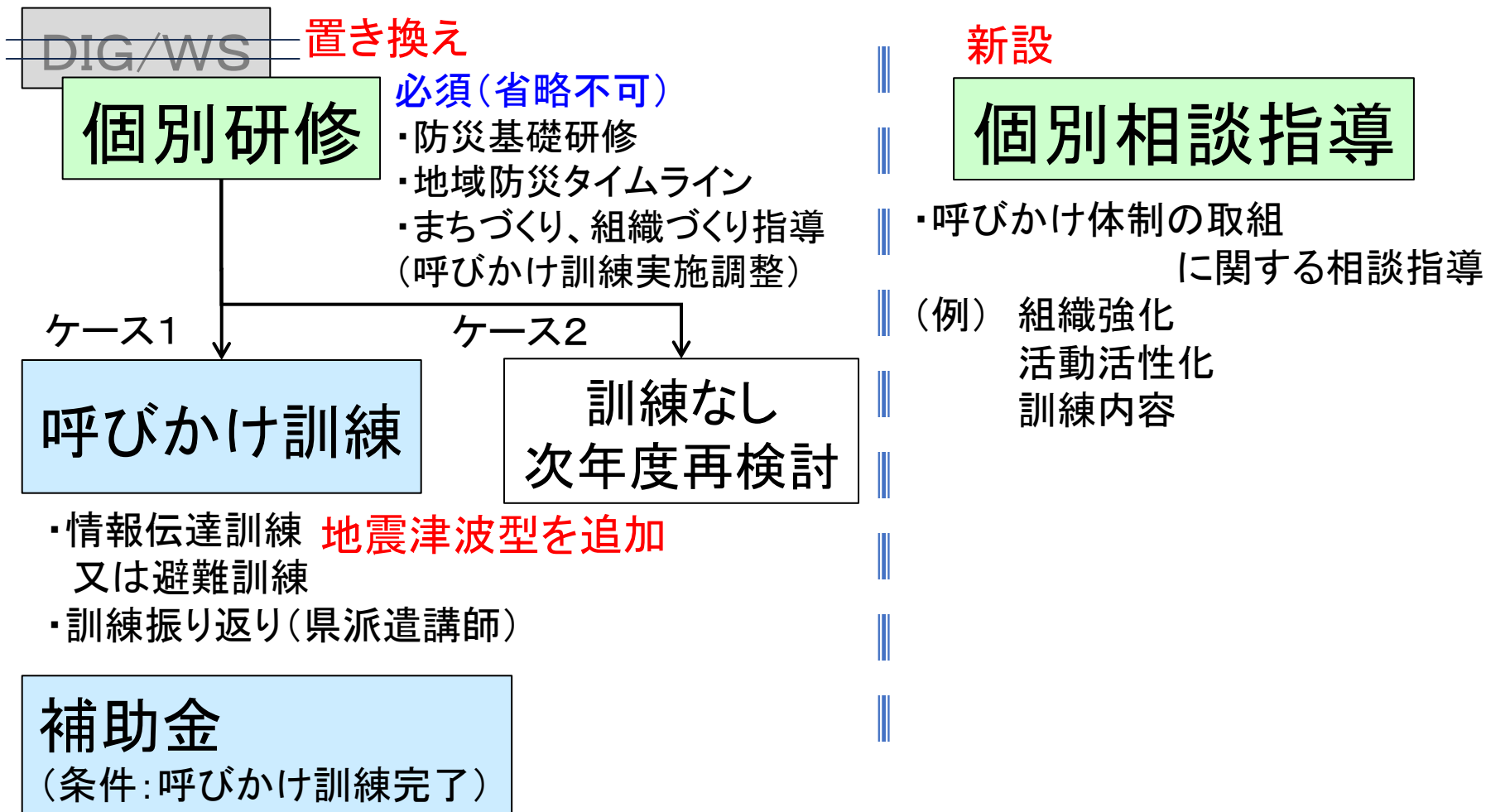
大竹市HP





6月：希望調査（各自主防災組織会長宛に通知文書送付）

➡ 7月：希望回答（自主防災組織毎に回答）



補助金：県変更2回目～2万5年円に連動

令和6年度型

ステップアップ訓練

## 個別研修

| 時間  | 実施項目          | 講 師               |
|-----|---------------|-------------------|
| 90分 | 防災基礎研修        | 大竹市<br>危機管理課職員    |
| 90分 | 地域防災タイムライン説明  | 広島県<br>自主防災アドバイザー |
|     | まちづくり・組織づくり指導 |                   |
|     | 呼びかけ訓練実施調整    |                   |

## 令和6年度型

## ステップアップ訓練

## 呼びかけ訓練

講師：広島県自主防災アドバイザー

対象：自主防災組織

| 標準的な時間 | 区分                   | 訓練想定     | 一般的な地区 |      | 土砂・洪水の恐れのない地区 |
|--------|----------------------|----------|--------|------|---------------|
| 1時間    | 情報伝達訓練<br>又は<br>避難訓練 | 土砂<br>洪水 | 1年目    | 2年目～ |               |
|        |                      | 地震<br>津波 |        | 2年目～ | 1年目<br>2年目～   |
| 30分    | 訓練振返り                |          | 要実施    |      | 要実施           |

## 適用条件

災害発生前の呼びかけの実施が必須

地震・津波からの避難行動のみの実施では不可



## 連絡事項

# 防災リーダー(募集)



防災リーダーの活動には女性の力  
が必要です。あなたもなってみま  
せんか？

若い人たちや  
女性の方など

お近くに希望者が  
おられましたら  
情報提供をお願いします。

詳しくは市HP  
をご覧ください



## 防災リーダーとは

地域の防災対策の推進及び防災意識の普及を行い、自主防災組織の育成・活性を図ることを目的として、大竹市が認定する制度です。正式には、大竹市地域防災リーダーといいます。



## 自主防災組織が実施した訓練の紹介



大竹市の自主防災組織が実施した防災訓練を見学させていただきました。

令和7年2月8日 **元町1丁目自主防災会**

訓練内容 ⇒ 情報伝達訓練、安否確認訓練（アプリ活用）、炊き出し訓練（カレー（湯煎））

令和7年2月9日 **玖波1丁目自主防災会**

訓練内容 ⇒ 情報伝達訓練、安否確認訓練（無事ですタオル活用）、炊き出し訓練（ぜんざい）

【大竹市危機管理課が取り組むステップアップ訓練（3つのステップ）について】

- ①個別相談指導 … 避難の呼びかけ体制構築に向け、住民の防災意識醸成（セミナー）や組織活動の強化、活性化、訓練内容等の相談など
- ②個別研修（防災基礎研修・地域防災TL）… 防災の基本知識の習得、個人の避難行動や声かけ避難、組織づくり・まちづくり
- ③呼びかけ訓練（情報伝達（避難）訓練、振り返り）… 訓練の実施と検証 ※ステップアップ訓練では、広島県自主防災アドバイザーも活用されています。



【元町1丁目自主防災会】ステップアップ訓練の様子

【玖波1丁目自主防災会】ステップアップ訓練の様子

訓練です 2025年2月8日

緊急全戸配布

元町1丁目自治会  
会長・自主防災部長

**緊急連絡**  
**南海トラフ地震臨時情報発表**

2月8日10時頃に高知県沖で発生した地震と南海トラフ地震との関連性についての調査の結果「巨大地震警戒」が発表されました

◆至急、地震の備えができていますか確認してください。

- スマホの充電と常に携帯することの確認
- いつでも家から脱出できる準備と脱出ルートの確認
- 家具等は転倒しないよう固定ができていますかの確認
- 落下する可能性があるものの下で就寝していないことの確認
- 非常持ち出し品の準備は出来ているかの確認
- 最低3日間の備蓄ができていますかの確認
- ・飲料水 3日分 1人 9L
- ・食料 3日分 1人 9食
- 生活用水 風呂の水は抜かないで保存しているかの確認

臨時情報が終了するまで注意を続けてください

※安否確認アプリをスマホに保存して巨大地震に備えましょう

元町1丁目1～8時研修 元町1丁目9～12時研修

QRコード

◆巨大地震が発生した時、自らの安全を確認し、役員、自主防災部員及び支援ができる有志の方は、秋葉公園に集まってください



連絡網と携帯電話を使って、情報伝達が上手できるか確認！！

←操作が苦手な方も、この訓練をきっかけに、日頃から操作に慣れておくと安心ですね♪～

訓練の講評や今後の進め方や新たな取組など、広島県自主防災アドバイザーからの的確な助言がありました★

ご飯、美味しく炊けるかなあ…

(C)市・バーナーとコンロの違い

| イメージ | バーナー                                                                               | コンロ                 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 名 称  | シングルバーナー                                                                           | カセットコンロ             |
| 火力   | 2,000～2,800kcal/h                                                                  |                     |
| 長 所  | 小型軽量<br>(180～400g)                                                                 | 中型の調理器具に対応(鍋底～24cm) |
| 短 所  | 中・大型の調理器具に<br>適定(鍋底～18cm)                                                          | やや大型、重い<br>(2～4kg)  |
| 備 考  | どっちも、既製品として選べる<br>→ 燃料は、市販品・国内品は購入可能、都道府県別<br>→ 海外製品は購入不可<br>※燃料は、必ず指定の燃料を使用してください |                     |

※大竹市危機管理課

高齢者の避難訓練！  
(↓リアカーを活用)



←旧耐震基準の家屋を明記したマップ  
地域全体で地震対策を検討しました！

←安否確認訓練には地域のみなさんが参加★  
↓お好み焼き屋さんでも「無事ですタオル」発見



↓広島県自主防災アドバイザーも「温まる～♪」と絶賛でした★

訓練のラストは炊き出し★  
「ぜんざい」で自然と笑顔になりました♪



大竹市危機管理課ホームページに  
詳しい資料が掲載されています☆

大竹市 防災研修資料



↑訓練で伝達する内容は、回覧で  
事前にしっかり周知されています